本文

許可 7693 号

官報

第七千六百九十三號　明治四十二年二月二十日　土曜日

印刷局

○訓令

内務省訓令第三號

府縣（沖繩縣ヲ除ク）

各廳ニ於テ明治三十年勅令第三百七十七號及明治三十三年勅令第三百號ニ記載シタル行爲ヲ爲サムトスルニ當リ協議アリタルトキハ一般ノ規定ニ準シ本大臣ノ認可ヲ受ケ若ハ直ニ處理スヘシ

明治四十二年二月二十日　内務大臣　法學博士男爵平田東助

○告示

大藏省告示第十八號

東京税務監督局管内熊谷税務署ヲ明治四十二年二月二十八日埼玉縣大里郡熊谷町大字熊谷本町二丁目四十九番地ヘ移ス

明治四十二年二月二十日　大藏大臣　侯爵桂太郎

陸軍省告示第四號

聯隊區司令部警備隊司令部及警備隊區司令部ノ位置左ノ通定ム

明治四十二年陸軍省告示第二十一號ハ之ヲ廢止ス

明治四十二年二月二十日　陸軍大臣　子爵寺内正毅

麻布聯隊區司令部	東京市赤坂區
甲府聯隊區司令部	山梨縣西山梨郡相川村
本郷聯隊區司令部	東京市本郷區
佐倉聯隊區司令部	千葉縣印旛郡佐倉町
福島聯隊區司令部	福島縣福島市
若松聯隊區司令部	福島縣若松市
仙臺聯隊區司令部	宮城縣仙臺市
山形聯隊區司令部	山形縣山形市
名古屋聯隊區司令部	愛知縣名古屋市
岐阜聯隊區司令部	岐阜縣稻葉郡上加納町
桑名聯隊區司令部	三重縣桑名郡桑名町
津聯隊區司令部	三重縣津市
大阪聯隊區司令部	大阪府大阪市
篠山聯隊區司令部	兵庫縣多紀郡篠山町
堺聯隊區司令部	大阪府堺市
和歌山聯隊區司令部	和歌山縣和歌山市
弘前聯隊區司令部	青森縣弘前市
金澤聯隊區司令部	石川縣金澤市
鯖江聯隊區司令部	福井縣今立郡鯖江町
高岡聯隊區司令部	富山縣高岡市
富山聯隊區司令部	富山縣富山市
姫路聯隊區司令部	兵庫縣姫路市
鳥取聯隊區司令部	鳥取縣鳥取市
福知山聯隊區司令部	京都府天田郡福知山町
神戸聯隊區司令部	兵庫縣神戸市
丸龜聯隊區司令部	香川縣丸龜市
德島聯隊區司令部	德島縣德島市
善通寺聯隊區司令部	香川縣仲多度郡善通寺町
高知聯隊區司令部	高知縣高知市
中津聯隊區司令部	大分縣下毛郡中津町
大分聯隊區司令部	大分縣大分郡大分町
小倉聯隊區司令部	福岡縣小倉市
福岡聯隊區司令部	福岡縣福岡市
新發田聯隊區司令部	新潟縣北蒲原郡新發田町
村松聯隊區司令部	新潟縣中蒲原郡村松町
松本聯隊區司令部	長野縣松本市
高田聯隊區司令部	新潟縣中頸城郡高田町
水戸聯隊區司令部	茨城縣水戸市
宇都宮聯隊區司令部	栃木縣宇都宮市
高崎聯隊區司令部	群馬縣高崎市
熊谷聯隊區司令部	埼玉縣大里郡熊谷町
豐橋聯隊區司令部	愛知縣豐橋市
飯田聯隊區司令部	長野縣下伊那郡飯田町
静岡聯隊區司令部	静岡縣静岡市
濱松聯隊區司令部	静岡縣濱名郡富塚村
大津聯隊區司令部	滋賀縣大津市
敦賀聯隊區司令部	福井縣敦賀郡粟野村
京都聯隊區司令部	京都府紀伊郡深草村
奈良聯隊區司令部	奈良縣奈良市
福山聯隊區司令部	廣島縣深安郡福山町
岡山聯隊區司令部	岡山縣御津郡伊島村
濱田聯隊區司令部	島根縣那賀郡濱田町
松江聯隊區司令部	島根縣八束郡津田村
大村聯隊區司令部	長崎縣東彼杵郡大村町
佐賀聯隊區司令部	佐賀縣佐賀市
久留米聯隊區司令部	福岡縣三井郡國分村
高瀨聯隊區司令部	熊本縣玉名郡高瀨町
沖繩警備隊區司令部	沖繩縣那覇區
對馬警備隊司令部	長崎縣對馬國下縣郡鷄知村

農商務省告示第四十九號

明治三十八年法律第四十五號鑛業法第八十五條ニ依リ鑛産税賦課ノ標準トスル鑛産物ノ價格ヲ左ノ通相定ム

但左ニ揭ケサル鑛産物ノ價格ハ總テ之ヲ檢定ス

明治四十二年二月二十日　農商務大臣　男爵大浦兼武

鑛産地	石炭 一噸ニ付	塊炭 一万斤ニ付	粉炭 百斤ニ付	切込炭 一噸ニ付
福岡縣遠賀郡	一・四〇	二九・七六	一四・三四	一八・三五
同 鞍手郡	一・四〇	二九・七六	一九・三〇	二二・三三
同 嘉穂郡	一・四〇	三四・五九	二一・二六	二三・九四
佐賀縣東松浦郡（伊萬里灣ニ相知ヲ除ク）	一・二九	二一・三九	五・三〇	一四・一二
同 杵島郡	一・二九	三七・六二	一五・七二	二四・一二
長崎縣多賀郡	一・二九	二九・二〇	一五・八一	
福島縣石城郡				
同 双葉郡				

第7693号 本文

北海道釧路國				二八・〇五
一	和歌山縣東牟婁郡・三重縣南牟婁郡	無煙炭	一万斤ニ付	圓 一八・〇三
一	福岡縣田川郡・鞍手郡	石	一万斤ニ付	一七・六二
一同	嘉穗郡	燭石	一万斤ニ付	一九・二七
一石油	新潟縣三島郡尼瀨町		原油一石ニ付	圓 九・九五
同	中蒲原郡			二・七三
同	東頸城郡・中頸城郡			七・五八
同	古志郡			五・八九

遞信省告示第二百九號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十二年二月二十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置	名稱	位置
東穗高郵便局	長野縣南安曇郡東穗高村	森町郵便局	靜岡縣周智郡森町
豐科郵便局	長野縣南安曇郡豐科村	深田郵便局	神奈川縣三浦郡豐島町
神戶郵便局	三重縣河藝郡神戶町	三木郵便局	兵庫縣美囊郡三木町
袋井郵便局	靜岡縣磐田郡山名町	社郵便局	兵庫縣加東郡社村

遞信省告示第二百十號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ實施ス

明治四十二年二月二十日　遞信大臣　男爵後藤新平

「信濃國埴科郡屋代町」ノ項ノ次ニ

信濃國南安曇郡東穗高村字穗高町、同三枚橋、同柏矢町、西穗高村大字柏原字三枚橋、同柏矢町

信濃國南安曇郡豐科村字成相町、同本村、同新田、南穗高村字細萱

「伊勢國桑名郡赤須賀村」ノ項ノ次ニ

伊勢國河藝郡神戶町

「遠江國濱名郡舞坂町」ノ項ノ次ニ

遠江國磐田郡袋井町大字袋井、同川井、笠西村大字高尾(字田端、同赤尾、同大門、同下地ヲ除ク)

遠江國周智郡森町大字森(字忠左衞門新田、同森山、同西金谷、同蓮花寺ヲ除ク)、同城下、同向天方字中河原、飯田村大字睦實字新町

「播磨國印南郡曾根村」ノ項ノ次ニ

播磨國美囊郡三木町

播磨國加東郡社村大字社、同家原字赤岸、上福田村大字木梨

遞信省告示第二百十一號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス

明治四十二年二月二十日　遞信大臣　男爵後藤新平

	加入區域外通話區域	一通話ノ電話料	一回ノ電話呼出料
「長東京屋代間」ノ次ニ	長東京東穗高間	金六十五錢	金二十錢
	長東京豐科間	金六十五錢	金二十錢
「長野屋代間」ノ次ニ	長野東穗高間	金二十五錢	金十五錢
	長野豐科間	金二十五錢	金十五錢
「松本稻荷山間」ノ次ニ	松本東穗高間	金十錢	金十錢
	松本豐科間	金十錢	金十錢
「岩村田大屋間」ノ次ニ	鹽尻東穗高間	金二十錢	金十五錢
	鹽尻豐科間	金十五錢	金十錢
	東穗高豐科間	金十錢	金十錢
「長東京津島間」ノ次ニ	長東京神戶(伊勢)間	金一圓十錢	金二十五錢
「名古屋大高間」ノ次ニ	名古屋神戶(伊勢)間	金二十五錢	金十五錢
「桑名津島間」ノ次ニ	桑名神戶(伊勢)間	金十五錢	金十錢
「四日市津島間」ノ次ニ	四日市神戶(伊勢)間	金十錢	金十錢
「津久居間」ノ次ニ	津神戶(伊勢)間	金十五錢	金十錢
「山田久居間」ノ次ニ	山田神戶(伊勢)間	金二十五錢	金十五錢
「松坂久居間」ノ次ニ	松坂神戶(伊勢)間	金二十錢	金十五錢
「長松坂大阪間」ノ次ニ	久居神戶(伊勢)間	金二十錢	金十五錢
「東京修善寺間」ノ次ニ	長東京袋井間	金六十五錢	金二十錢
	長東京森町間	金六十五錢	金二十錢
「橫濱修善寺間」ノ次ニ	長橫濱森町間	金六十錢	金二十錢
「靜岡修善寺間」ノ次ニ	靜岡袋井間	金二十五錢	金十五錢
	靜岡森町間	金二十五錢	金十五錢
「島田堀ノ內間」ノ次ニ	島田袋井間	金二十錢	金十五錢
	島田森町間	金二十錢	金十五錢
「濱松舞坂間」ノ次ニ	濱松袋井間	金十五錢	金十錢
	濱松森町間	金十五錢	金十錢
「掛川舞坂間」ノ次ニ	掛川袋井間	金十錢	金十錢
	掛川森町間	金十錢	金十錢
「見付舞坂間」ノ次ニ	見付袋井間	金十錢	金十錢
	見付森町間	金十錢	金十錢
「中泉舞坂間」ノ次ニ	中泉袋井間	金十錢	金十錢
	中泉森町間	金十錢	金十錢
「舞坂豐橋間」ノ次ニ	袋井森町間	金十錢	金十錢
	袋井舞坂間	金二十錢	金十五錢
	袋井名古屋間	金三十五錢	金二十錢
	森町名古屋間	金三十五錢	金二十錢
「長京都井原間」ノ次ニ	京都社間	金四十錢	金二十錢
「大阪曾根間」ノ次ニ	大阪三木間	金二十五錢	金十五錢
	大阪社間	金二十五錢	金十五錢
「神戶曾根間」ノ次ニ	神戶三木間	金十五錢	金十錢
	神戶社間	金二十錢	金十五錢
「舞子尼崎間」ノ次ニ	舞子三木間	金十五錢	金十錢
「明石曾根間」ノ次ニ	明石三木間	金十五錢	金十錢
	明石社間	金二十錢	金十五錢
「姬路曾根間」ノ次ニ	姬路三木間	金二十錢	金十五錢
	姬路社間	金二十錢	金十五錢
「笠岡廣島間」ノ次ニ	三木社間	金十錢	金十錢

遞信省告示第二百十二號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ施行ス

明治四十二年二月二十日　遞信大臣　男爵後藤新平

	加入區域外通話區域	一通話ノ電話料	一回ノ電話呼出料
「新潟五泉間」ノ次ニ	新潟關原間	金二十五錢	金十五錢

遞信省告示第二百十三號

伊良湖水道神島ノ東北東方コヅカミ礁浮標ハ流失セリ

明治四十二年二月二十日　遞信大臣　男爵後藤新平

遞信省告示第二百十四號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十二年二月二十日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
西仲間郵便局	鹿兒島縣大島郡西仲間村

正誤

昨十九日內務省告示第十八號二行發行地名ノ內里ノ字ハ衍　內務書記官

本月十八日文部省令第六號第五十九條ノ二第二項中但シ書ハ但書ノ誤　文部書記官

○敍任及辭令

○明治四十二年二月十九日

任海軍技師

敍高等官七等　海軍技手勳七等　林　寬一

御用有之京都大阪二府及兵庫縣ヘ出張ヲ命ス　印刷局技師　大山　助一

東京高等師範學校教授兼文部省視學官　小泉　又一

任文部省視學官兼東京高等師範學校教授

東京高等師範學校教諭兼文部省視學官　生駒　萬治

任文部省視學官兼東京高等師範學校教授

御用有之歐米各國ヘ被差遣(以上二月十九日內閣)　臺灣總督府技師臺灣總督府醫院醫長　高木　友枝

鐵道調査所勤務ヲ命ス(二月十九日鐵道院)　鐵道院技師　石黑誠二郎

東宮武官　本城幹太郎

近衞步兵第二旅團聯合演習實視トシテ同演習地ヘ被差遣

故子爵田中不二麿家督相續人　正五位　田中阿歌麿

故子爵野村靖家督相續人　正五位　野村　益三

故男爵藤村紫朗家督相續人　正五位　藤村　義朗

(各通)

襲爵被仰付(以上二月十九日宮內省)

三重縣ヘ出張ヲ命ス(二月十九日內務省)　造神宮技師　安藤　時藏

上京ヲ命ス(二月十九日大藏省)　大藏省臨時建築部事務官　奧村敬太郎

千葉縣山武郡片貝村片貝五千百二十九番地

故陸軍步兵一等卒鈴木市作明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金四百七拾圓ヲ賜フ　鈴木傳次郎

大分縣北海部郡臼杵町大字臼杵千百八十五番地

故陸軍工兵曹長平木直彥明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百九拾圓ヲ賜フ　平木　ヌミ

栃木縣安蘇郡植野村大字田島六番地

故陸軍砲兵二等卒島田佐平明治三十七八年戰役ノ功ニ依リ特ニ金百拾圓ヲ賜フ(以上二月十八日陸軍省)　島田　治吉

賜十一級俸 海軍技師 林 冀一

補横須賀海軍工廠造兵部副部員(以上二月十九日海軍省) 海軍技師 林 冀一

司法官試補ヲ命ス 服部 經次

司法官試補 服部 經次

名古屋地方裁判所及同檢事局竝名古屋區裁判所及同檢事局ニ於テ事務修習スヘシ(以上二月十九日司法省)

東京帝國大學工科大學教授工學博士 伊東 忠太

東京帝國大學工科大學助教授 森 忠藏

學術上取調ノ爲栃木縣下ヘ出張ヲ命ス

(各通)

東京帝國大學理科大學教授理學博士 神保 小虎

學術實地指導ノ爲埼玉縣下ヘ出張ヲ命ス(以上二月十八日東京帝國大學)

檢查官 大島 誠治

檢查官補 伊藤 乙亮

東京所在海軍各廳建築工事ニ係ル會計竝海軍造兵廠水路部海軍下瀬火藥製造所會計實地檢查トシテ出張ヲ命ス(二月十三日會計檢查院)

(各通)

千葉縣林業技師 佐藤 鍍郎

年額六級下賜(二月十六日千葉縣)

○宮廷錄事

○拜謁竝賢所參拜 今般海外ヨリ歸朝ノ渡邊行政裁判所評定官、水野內務省參事官ハ昨十九日午前十時三十分拜謁仰付ケラレ同上ノ警察醫長栗本庸勝及海外ヘ出發ノ陸軍砲兵大佐佐藤忠義、海事局技師山本幸男ハ同時拜謁竝ニ賢所參拜仰付ケラレタリ

○皇族發著 載仁親王殿下ハ千葉縣下ヘ御出張ノ處一昨十八日御歸京アラセラレタリ

○彙報

○官廳事項

○官吏發著 松川步兵第六旅團長ハ第九師團幹部演習見學ノタメ桑名ニ向ヒ大井步兵第十九旅團長ハ兵營巡視ノタメ姬路步兵第五十三聯隊ニ向ヒ本月十七日、第十五師團參謀長白井二郎ハ地理實査ノタメ靜岡濱松地方ニ向ヒ一昨十八日孰モ出發●逆ニ千葉縣下志津原ヘ出張ノ陸軍騎兵實施學校長吉田平太郎ハ本月十七日歸著セリ

仙臺米澤二市ヘ出張ヲ命セラレタル久留文部技師ハ昨十九日出發セリ

○官吏薨去 宮中顧問官陸軍軍醫總監從二位勳一等醫學博士子爵橋本綱常ハ一昨十八日薨去セリ

○華族卒去 男爵井上太郎ハ本月十七日卒去セリ

判決

○特許局審決 扇橋製藥株式會社ヨリ相馬久吉ニ對シ第二七二一〇號商標ノ登錄ヲ無效トスル審判請求事件ニ付キ本月八日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一四一三號

審決書

東京市深川區東扇橋町五番地
請求人 扇橋製藥株式會社
右取締役 小栗 貞雄
同市京橋區新富町七丁目六番地
被請求人 相馬 久吉
同市同區木挽町九丁目七番地
右代理人 特許代理業者 稻木 案太郎

右扇橋製藥株式會社ヨリ相馬久吉ニ對シ第二七二一〇號商標ノ登錄ヲ無效トスル爲メ審判ヲ請求シタルニ依リ審理ヲ遂クル處

請求人申立ノ要領ハ被請求人所有ノ第二七二一〇號登錄商標ハ請求人所有ノ第二〇八二〇號第二四一七五號及ヒ第二四四六八號登錄商標ニ類似スルヲ以テ無效ナリト審決相成度其ノ理由ハ被請求人カ使用販賣スルアルプス石鹼ノ容器ノ蓋ニ打出シタル「アルプス石鹼」ナル文字ト其ノ周圍ノ稍圓形銀杏葉形菱模樣ハ請求人專用ノ第二四四六八號登錄商標ニ類似スルモノナリ而シテ其ノ稱呼竝ニ模樣ノ類似セルノミナラス容器ノ形、包紙ノ色、文字體裁等マテ請求人ノ製造販賣スル「アルボース石鹼」ノ全體ニ似セタルヲ以テ其ノ類以ヲ一層著シクシタルモノトス被請求人ハ請求人ノ三種ノ登錄商標ヲ一括シテ其ノ主眼トスル所ハ「アルボース」ナル文字ニ歸著ストナシ被請求人ノ第二七二一〇號登錄商標ハ世界ニ有名ナルアルプス山ニ則リ命名シタルモノナレハ全然別箇ノ商標ニシテ何等類似ノ關係ナシト云フト雖被請求人ノ第二七二一〇號登錄商標「アルプス石鹼」ナル六文字中ノ五字ハ請求人ノ第二四一七五號登錄商標「アルボース石鹼」中ノ文字ト同一ニシテ又「アルボース」ノ五字ノミヲ以テ比較スルモ「アルプス」ナル四文字中ノ三字ハ「アルボース」中ノ文字ト同一ナルヲ以テ兩者其ノ概觀上相類似セルノミナラス稱呼上ノ類似ニ至リテハ一層甚シキモノトス從テ第二七二一〇號登錄商標カ世界ニ有名ナル山ノ名稱ナルモ川ノ名稱ナルモ之レヲ以テ請求人ノ登錄商標ニ對スル類似ヲ否定スルノ理由トスルヲ得スト云フニ在リテ其ノ申立ヲ確ムル爲メ商品見本ヲ提出シタリ

被請求人答辯ノ要領ハ請求人ノ申立相立タスト審決相成度其ノ理由ハ請求人カ請求ノ要旨ハ被請求人ノ第二七二一〇號登錄商標「アルプス石鹼」ノ文字カ請求人ノ登錄ニ係ル第二四一七五號「アルボース石鹼」第二〇八二〇號「アルボース」及ヒ第二四四六八號唐草圖形ノ唐草欄內ニ「アルボース」ト記シタル各商標ニ類似スト云フニ在リ然ルニ以上三箇ノ商標ニ於テ主眼トスル處ハ「アルボース」ナル文字ニ歸著スレトモ之レニ反シ第二七二一〇號登錄商標ハ世界ニ有名ナルアルプス山ニ則リ「アルプス石鹼」ト記シタルモノニシテ「アルボース」ト「アルプス」トハ三尺ノ童子モ猶ホ克ク之レヲ識別シ得ルヲ以テ彼此全然別箇ノ商標ニシテ何等類似關係ナキハ瞭然タリ請求人ハ「アルボース」及ヒ「アルプス」ヲ分解的ニ解釋シテ類似ナリト云フモ元來商標ハ請求人ノ云フカ如ク分解的ニ觀察スヘキモノニ非ス又文字ノミヨリ成立スル商標ノ外觀ハ一定ノ發音ヲ有スルヲ以テ圖形ノモノトハ區別スヘキモノニシテ假令同一ノ文字ノミニテ記シタル商標ト雖其ノ文字ノ位置ニ依テ全然其意義及ヒ發音ヲ異ニスル場合ニハ別箇ノ商標タルヘキモノトス今「アルボース」ト「アルプス」トハ各々其ノ文字中同一ノモノアリトスルモ其ノ意義發音共ニ相異ナル以上ハ何等類似關係ナキモノトス且ツ「アルプス」ナル稱呼ハ山名ニ因テ石鹼ヲ連想記憶セシムルモノナレハ自己獨特ノ商品ヲ彰表スヘキ他ニ無類ノ商標ニシテ請求人ノ商標「アルボース」ハ其ノ意義ノ奈邊ニ在ルカ之レヲ知ルニ由ナキモ亦一種獨特ノ商標トシテ社會ニ認識セラレ頻繁ナル商業場裡ニ於テモ「アルボース」ト「アルプス」トハ全然甄別取引セラレ其ノ間毫モ商品ノ混交誤認セラルヽコトナシト云フニ在リ

仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及ヒ證據ヲ査閱シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

被請求人ノ第二七二一〇號登錄商標ハ「アルプス石鹼」ト記シタルモノニシテ請求人ノ第二四一七五號登錄商標ハ「アルボース石鹼」ト記シタルモノナリ今此ノ兩商標ヲ對照スルニ第二七二一〇號商標ハ唯第二四一七五號商標文字中ノ「ボー」ヲ「プ」ニ換ヘタルマテノモノニシテ其ノ上下ノ文字ハ彼此同一ナルカ故ニ商標全體ニ於テハ互ニ類似ノ觀アルノミナラス其ノ稱呼モ亦相紛ハシク普通需用者ヲシテ混同誤認セシムルノ虞アルモノナルヲ以テ二者類似商標ト認ム而シテ請求人ノ第二四一七五號商標ハ明治三十八年七月八日登錄ヲ出願シ同年九月一日登錄セラレ又被請求人ノ第二七二一〇號商標ハ明治三十九年八月十四日登錄ヲ出願シ同年九月十七日登錄セラレタルモノニシテ兩商標共ニ商品石鹼ニ使用スルモノナリ仍テ第二七二一〇號登錄商標ハ商標法第二條第四號ニ該當シ同法第十條ニ依リ其ノ登錄ヲ無效トスヘキモノナリ其ノ他當業者間ニ於テ論爭スル所アリト雖審決ニ必要ナキヲ以テ說明ヲ與ヘス

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

第二七二一〇號商標ノ登錄ハ之ヲ無效トス

明治四十二年二月八日於特許局

審判長 特許局技師 平山 英三
特許局事務官 宿利 英治
特許局事務官 奧山 萬次郎

○海員審判所裁決 高等海員審判所及東京、大阪、長崎、函館各地方海員審判所ニ於ケル裁決左ノ如シ

海員審判所名	事件名	言渡年月日	裁決	族籍	被審人氏名
高等	汽船乾坤丸觸礁	四二、一、一九	甲種船長免狀一月停止	滋賀縣平民	高居 爲次郎
	汽船第四號通運丸小廻船衝突	四二、一、二六	不懲戒	茨城縣平民	新島 武平
東京	失行	四一、一二、二五	三等機關士免狀一月停止	廣島縣平民	丸山 貞太郎
	汽船第三能登丸底觸	四一、一二、一六	譴責	石川縣平民	藤橋 太吉
	汽船保存丸ノ被曳船沈沒	四二、一、八	同	東京府平民	中川 要次
	帆船薩摩丸乘揚	四二、一、一四	不懲戒	東京府平民	藤井 安藏
	汽船萬國丸乘揚	四二、一、一六	同	廣島縣平民	麓 積助
	帆船伊勢丸轉覆	四二、一、一八	譴責	愛知縣平民	河邊 善助
	汽船門司丸同須磨浦丸同彌彥丸接觸	四二、一、一三	不懲戒	三重縣平民	松本 安次郎
			甲種一等運轉士免狀一月停止	新潟縣平民	山口 彌太郎
	義務違背	四二、一、二七	丙種運轉士免狀一月停止	富山縣平民	村田 已之助
	帆船妙德丸乘揚	四二、一、二七	不懲戒	愛知縣平民	市川 好藏
大阪	汽船釜山丸擱坐	四一、一〇、二三	甲種船長免狀一月停止	大阪府平民	岩松 直助
	汽船福井丸坐礁	四一、一二、一〇	甲種船長免狀一月十五日停止	愛知縣平民	中川 菊太郎
	義務違背	四一、一二、一〇	乙種二等運轉士免狀一月十五日停止	廣島縣平民	組田 光五郎
	汽船第三仁義丸底觸	四一、一二、二二	甲種船長免狀一月停止	兵庫縣平民	渡邊 德次郎
	汽船第二早鞆丸坐礁	四一、一二、二三	譴責	沖繩縣士族	眞榮城 政述
	汽船天龍川丸帆船寶福丸衝突	四二、一、八	同	鹿兒島縣士族	藤田 吉次郎
			不懲戒	廣島縣平民	垣井 辰助
	汽船宇和島丸乘揚	四二、一、九	乙種一等運轉士免狀一月停止	愛知縣平民	中村 榮次郎
	帆船金比羅丸遭難	四二、一、一四	丙種運轉士免狀一月停止	岡山縣平民	西本 和吉
	汽船綠丸漁舟衝突	四二、一、一八	譴責	廣島縣平民	湊 久米之助
	義務違背	四二、一、二三	同	愛媛縣平民	八木 彥七
	汽船高知丸小形帆船大黑丸衝突	四二、一、二三	同	香川縣平民	佐野 喜八
			丙種運轉士免狀一月停止	愛媛縣平民	宮本 元吉
長崎	帆船第二九重丸沈沒	四一、一二、二二	同	福岡縣平民	平山 淺一
	帆船盟國丸乘揚	四一、一二、二六	同	愛媛縣平民	西村 金藏
函館	汽船花咲丸帆船長明丸衝突	四二、一、二五	譴責	東京府士族	大澤 勘一
			不懲戒	石川縣平民	沖崎 六太郎

司法警察及監獄

○放免 廣島縣深安郡福山町字吉津町平民藤井「ミツ」ハ故殺ノ罪ニ因リ明治三十八年九月二十一日廣島地方裁判所ニ於テ重懲役九年ニ、神奈川縣津久井郡名倉村平民中村「クワ」ハ同罪ニ因リ同三十七年七月五日橫濱地方裁判所ニ於テ同九年ニ處セラレ各々服役中ノ處「ミツ」ハ本月五日「クワ」ハ同九日孰モ特典ヲ以テ放免セラレタリ

○出火 神奈川、熊本二縣ニ於ケル出火左ノ如シ

神奈川縣 本月十六日午後六時三十分足柄下郡大久保村字入生田ヨリ出火全燒住屋十戶同八時鎭火原因詳ナラス

熊本縣 本月七日午前八時阿蘇郡北小國村大字黑淵ヨリ出火全燒小學校一棟、住屋十二棟半燒倉庫三棟原因詳ナラス

○受刑者刑名別 昨四十一年十二月末日現在受刑者刑名別左ノ如シ(△印ハ減)

刑名			男	女	計	前月末日現在	前年同月末日現在	增減 前月比較	增減 前年比較
懲役刑	無期懲役		三	—	三	—	—	三	—
	有期懲役	十五年以上	五〇	一	五一	九	—	四二	—
		十五年未滿	一七五	四	一七九	七四	—	一〇五	—
		十年未滿	六二八	三〇	六五八	二六五	—	三九三	—
		五年未滿	六二八	三二	六六〇	三四七	—	三一三	—
		三年未滿	一、五二三	九五	一、六一八	七六三	—	八五五	—
		一年未滿	一、二〇八	八八	一、二九六	五八五	—	七一一	—
		六月未滿	二、二四五	二一六	二、四六一	一、二八〇	—	一、一八一	—
		二月未滿	一四一	二四	一六五	一三七	—	二八	—
		計	六、五九八	四九〇	七、〇八八	三、四六〇	—	三、六二八	—
舊刑法ノ刑	無期徒刑		一、六七一	九〇	一、七六一	一、七五八	一、七〇八	三	五三
	有期徒刑		三、三五六	三二三	三、六七九	三、七一四	三、八〇二	△三五	△一二三
	重懲役		二、七二二	四二八	三、一五〇	三、二二二	三、三六六	△七二	△二一六
	輕懲役		三、三九八	一九七	三、五九五	三、七一一	三、八三八	△一一六	△二四三
	重禁錮	五年以上	三、〇二一	四〇	三、〇六一	三、〇九三	二、八三八	△三二	二二三
		五年未滿	六、六三七	一三五	六、七七二	六、八四四	六、五五九	△七二	二一三
		三年未滿	一〇、三七四	三三二	一〇、七〇六	一一、一八四	一一、七七八	△四七八	△一、〇七二
		一年未滿	三、四七一	一七〇	三、六四一	四、一〇五	五、一〇〇	△四六四	△一、四五九
		六月未滿	一、七五一	一二八	一、八七九	三、〇五七	六、九九二	△一、一七八	△五、一一三
		二月未滿	二四九	一三	二六二	三三〇	二八二	△六八	△二〇
		計	二五、五〇三	八一八	二六、三二一	二八、六一三	三三、五四九	△二、二九二	△七、二二八
留刑			四	—	四	四	五	—	△一
合計			四三、二五五	二、三四六	四五、六〇一	四四、四八二	四六、二六八	一、一一九	△六六七
禁錮刑	無期禁錮		—	—	—	—	—	—	—
	有期禁錮	十五年以上	—	—	—	—	—	—	—
		十五年未滿	—	—	—	—	—	—	—
		十年未滿	—	—	—	—	—	—	—

第7693号 本文

期禁錮 五年未滿	—	—	—	—	—	—	—
三年未滿	—	—	—	—	—	—	—
一年未滿	—	—	—	—	—	—	—
六月未滿	四	—	四	五	—	△一	—
二月未滿	二	一	三	三	—	—	—
計	六	一	七	八	—	△一	—
舊刑法ノ刑 無期流刑	一〇	—	一〇	一〇	八	—	二
有期流刑	一八	—	一八	一八	一七	—	一
重禁獄	二	—	二	二	三	—	△一
輕禁獄	五	—	五	六	六	△一	△一
輕禁錮 三年以上	五	—	五	五	七	—	△二
三年未滿	八	—	八	八	五七	—	△四九
一年未滿	九	—	九	八	四七	一	△三八
六月未滿	七	—	七	五	三三八	二	△三三一
二月未滿	三	—	三	六	一一八	△三	△一一五
計	三二	—	三二	三二	五六七	—	△五三五
合計	七三	一	七四	七六	六〇一	△二	△五二七
拘留刑	一、一五五	一三四	一、二八九	一、七六四	一、〇三三	△四七五	二五六
總計 初犯	一四、九一四	一、六六二	一六、五七六	一六、二六五	一六、八五〇	三一一	△二七四
累犯	二九、五六九	八一九	三〇、三八八	三〇、〇五七	三一、〇五二	三三一	△六六四
計	四四、四八三	二、四八一	四六、九六四	四六、三二二	四七、九〇二	六四二	△九三八

褒賞

○藍綬褒章下賜　工業ノ發達ニ勵精セシ廉ヲ以テ賞勳局ニ於テ本月十五日藍綬褒章ヲ下賜シタル者左ノ如シ

京都市下京區祇園町　金子錦二

夙ニ力ヲ工藝ノ改良ニ盡シ内國勸業博覽會審査官若クハ各種ノ共進會品評會展覽會等ノ審査員ニ擧ラレ常ニ各種工藝品ノ立案意匠考證等研究ニ努メ又圖案家ト工藝家ノ間ニ介立シテ相互ノ利便ヲ圖リ以テ工藝品ノ妙趣ヲ發揮シ竟ニ京都製作品ノ他地方製品ニ比シ嶄新優逸ノ地歩ヲ占ムルニ至ラシム洵ニ工業ノ發達ニ勵精シ成績著明ナリトス依テ明治十四年十二月七日勅定ノ藍綬褒章ヲ賜ヒ其善行ヲ表彰セラル

○陸海軍

○水路告示第二千百三十四號

一艦船ニ於テ此告示ヲ領受シタルトキハ速ニ其關係ノ圖誌ヲ改正增補セムコトヲ要ス
一方位ハ總テ磁針ニシテ燈臺ノ方位ハ海方ヨリ取ル
一經緯度ハ別ニ記事ナキトキハ總テ概位ナリ
一燈臺等ノ光達距離ハ晴夜ニ於ケルモノナリ
一霧中信號ハ濃霧若クハ霧雪アル天氣ノ時ノミ施行ス然ラサルモノハ特ニ其旨ヲ注記ス
一水深ハ平均大低潮面下ノモノヲ示ス
一高ハ平均大高潮面上ノモノヲ示ス

第六五二七項
Sumatra 西岸　Mentawi island
North Pagi island 西方ノ破浪
一記事　Mentawi islands 中ノ North Pagi island ノ西方左記ノ位置ニ於テ破浪ヲ目擊セリト云フ
一位置　南緯二度三五分半　東經九九度五三分
一注意　海圖上前記位置ニ「破浪(reported 1908)」ト記セシコトヲ要ス
一關係海圖　第六〇三號
一關係誌類　支那海水路誌第五卷下二一五頁
一出所　一九〇八年英水路部告示第二〇七一號

第六五二八項
菲律賓諸島　Samar I. 西岸
Janabatas channel 浮標ノ設置
一記事　Samar island ノ西岸 Janabatas channel 内ニ於ケル沈船ヲ標示スル爲メ左記ノ浮標ヲ設置セリ
一位置　該浮標ヨリ Dabun I. ノ中心ハ北五九度西　距離一浬二鏈
Santa Rita 邑ハ北六三度東
北緯一一度二六分半　東經一二四度五四⅔分
一標式　紅黑橫線塗
一偏差　一九〇八年一度東
一關係海圖　第六八一號
一關係誌類　水路告示第二一二七號
一出所　一九〇九年英水路部告示第一六號

項外

正誤

水路告示第二一二七號第六五一〇項(一)立標建設ノ項位置ノ部南四二度東ハ南三八度東ノ原報告誤

右告示ス

明治四十二年二月二十日　水路部長　中尾雄

注意

一當部刊行ノ圖誌類ハ左記ノ各地ニ於テ之ヲ販賣ス
日本郵船株式會社東京本店○神戸、長崎、函館、門司ノ四支店及大阪賣捌所

(六)

一此告示ノ印刷物ハ若干部ヲ前記ノ圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者臨時ノ要望ニ應スヘシ
一此告示ノ印刷物ハ左記ノ韓國沿海各理事廳及帝國領事館ニモ送付シアルヲ以テ各航海者ハ隨時該廳ニ就テ覽閱スルヲ得ヘシ
鎭南浦　馬山　仁川　木浦　群山　釜山　元山　城津○孟買　新嘉坡　馬尼剌　香港　盤谷
厦門　汕頭　上海　漢口　杭州　福州　芝罘　天津　牛莊　浦鹽斯德　晩香坡　シヤトル
桑港　ホノルヽ　シドニー
一海上ノ危險ヲ發見シ又ハ航海上現行圖誌ノ改補ニ必要ナル實驗ヲ爲シタルトキハ速ニ其當事者ヨリ直接水路部ニ報告アランコトヲ希望ス依テ便宜ノ爲メ水路報告用紙ト題セル印刷物若干部ヲ第一號ニ記セル各圖誌販賣所ニ備置キ無代價ニテ各航海者ノ要望ニ應ス但必スシモ此用紙ヲ用ユルニ及ハス

○儀仗兵出發　神宮祈年祭ニ付キ儀仗兵トシテ步兵第五十一聯隊ヨリ一中隊三重縣宇治山田市ニ向ヒ本月十六日出發セリ(陸軍省)

○生徒退校　海軍兵學校ニ於テ同校條例第二十二條第四項ニ依リ本月十五日第三十七期生徒兵庫縣平民石田直行、第三十九期生徒三重縣平民伊藤喜市ニ退校ヲ命セリ(海軍省)

○不要徵兵終決處分者　島根縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中年齡滿期ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ(島根縣)

本籍	氏名	生年月日
簸川郡荒木村大字北荒木	落合増之助	明治元、三、二
同久村	柳樂門太	三、三、[illegible]
美濃郡北仙道村大字大草	村上繁治	元、三、三

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ(海軍省)

艦名	月日	著	發	行先
出雲	二、一八	米ノ津		
初雪、時雨、初春、春風	同		吳	有明灣
富士、淺間	同	志布志		
朝風、潮	二、一九			安下ノ庄

艦名	月日	著	發	行先
子日、若葉				
香取、筑波	二、一九			
春日、日進			古仁屋	沖繩
音羽、明石	同		安平	打狗
伏見	同	鎭江		

○日本赤十字社錄事

名譽社員推薦　日本赤十字社ハ醫學博士子爵橋本綱常ノ功勞ニ對シ常議會ノ議決ヲ經テ名譽社員ニ推薦セリ

有功章授與　日本赤十字社ハ臺灣林寬敏ノ篤志ニ對シ上奏勅裁ヲ經テ有功章ヲ授與セリ(以上宮內省)

○學事

○帝國學士院部會及總會　帝國學士院ニ於テ本月十二日午後四時ヨリ第一部及第二部部會ヲ開キ第一部ニ於テハ部務ニ關スル協議ヲ爲シ第二部ニ於テハ會員候補者三人ニ付キ決選投票ヲ行ヒ次ニ第二十七回總會ヲ開キ各部部長ヨリ部會ニ於ケル議事ノ經過及其結果ノ報告ヲ爲シ且ツ右報告ニ關シ協議スル所アリ終テ院務ニ關スル協議ヲ了シ同九時會員一同退散セリ(文部省)

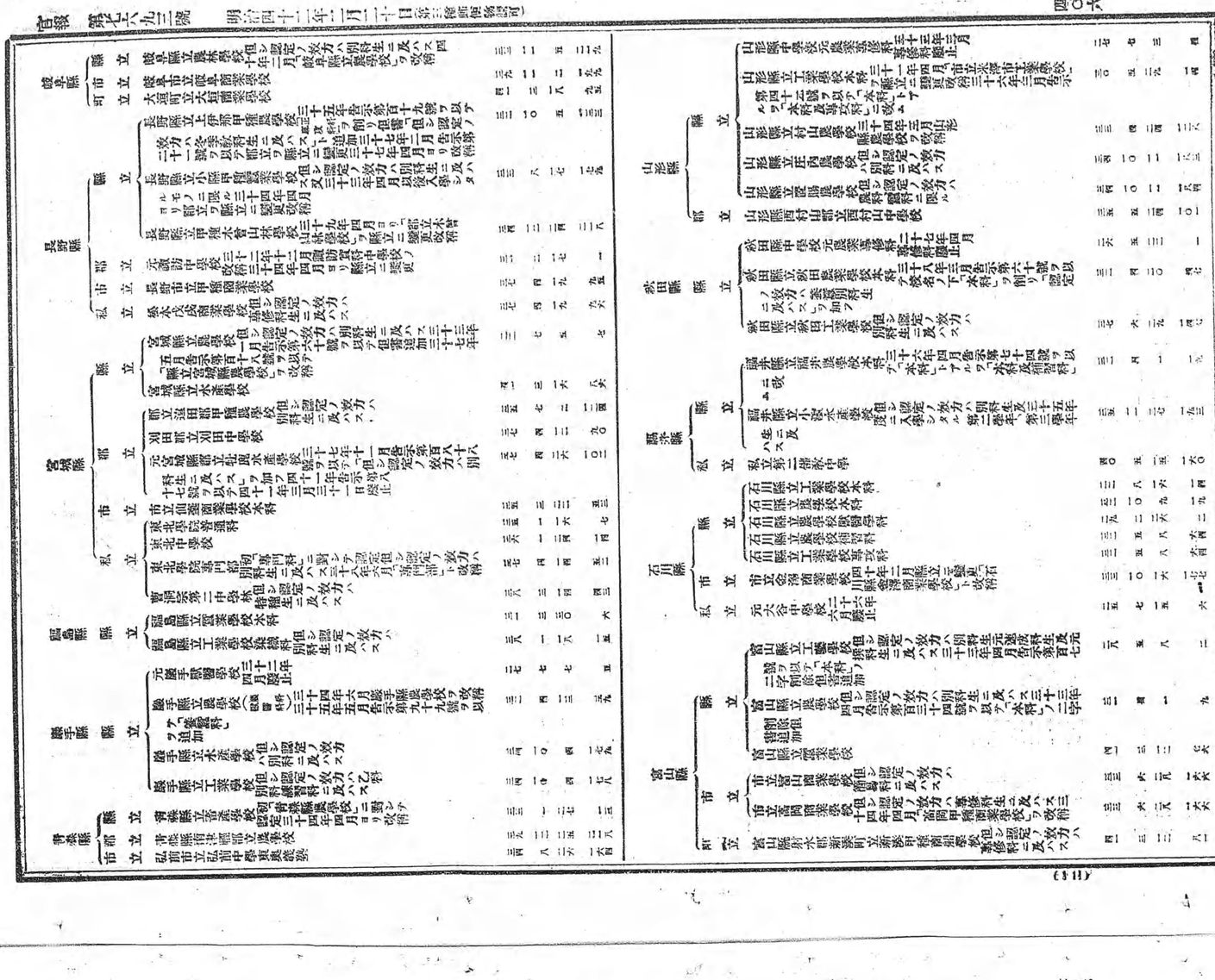
○徵兵令第十三條ノ認定諸學校調　昨四十一年十二月末日マテニ徵兵令第十三條ニ依リ中學校ノ學科程度同等以上ト認定セシ公私立學校左ノ如シ(文部省)

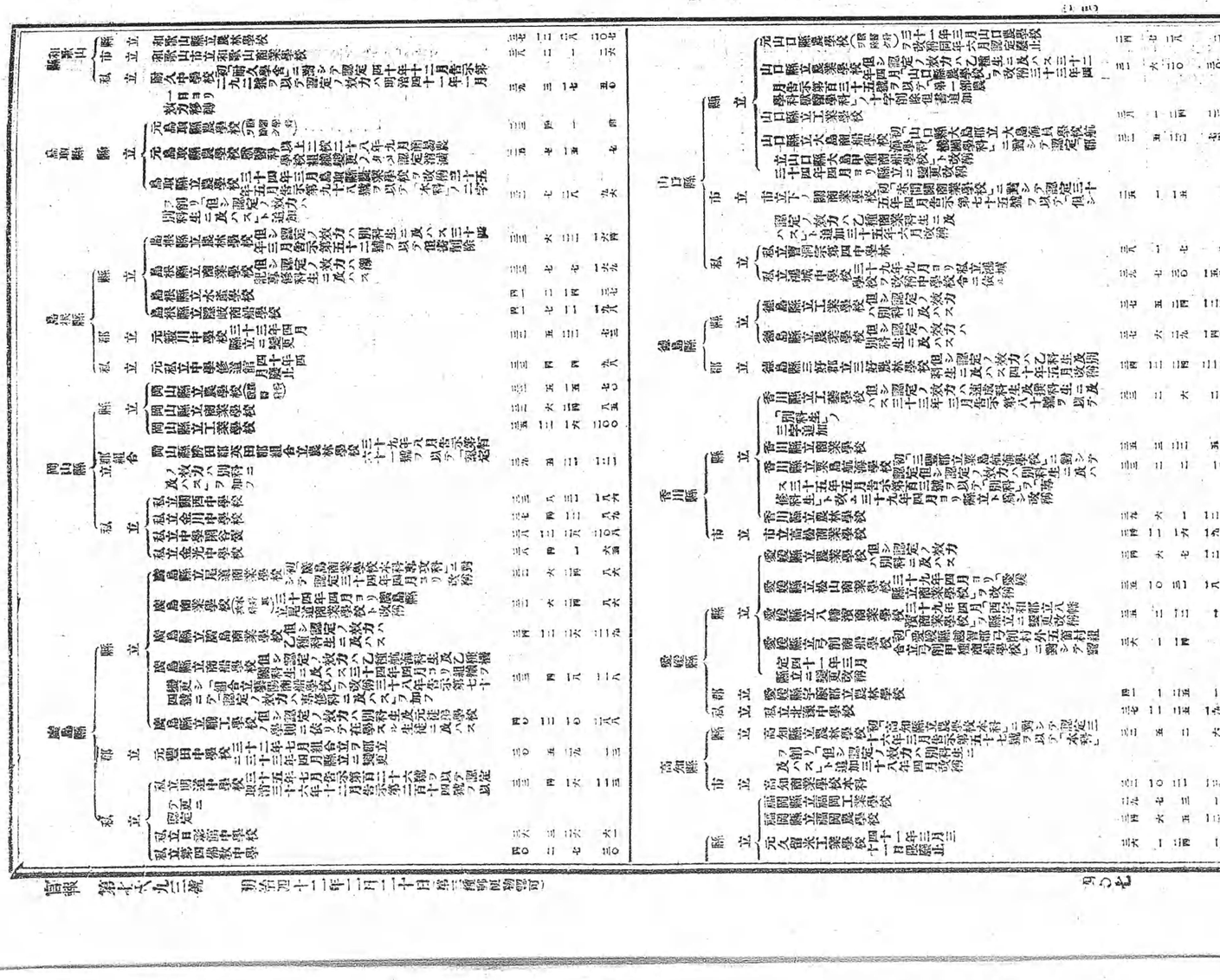
設立別	學校名	文部省告示 年	月	日	番號
臺灣 總督府立	臺灣總督府中學校	四〇	八	二	一一〇
韓國 居留民團立	韓國釜山居留民團立釜山商業學校	四一	四	一四	一四三
清國上海 私立	東亞同文書院	四〇	一	三一	一三
府立	東京府立織染學校但シ認定ノ效力ハ別科生ニ及ハス	三六	九	二五	一七七
	東京府立工藝學校但シ認定ノ效力ハ撰科ニ及ハス	四一	三	一六	八五
	獨逸學協會學校中學　三十年五月「獨逸學協會學校」ヲ改稱	二〇	四	四	一
	成城學校　幼年學科ヲ除ク	三一	一二	一七	二一
	×明治法律學校　但シ認定ノ效力ハ第一種生ニ及ハス	二一	八	一六	七
	△私立明治大學　三十六年八月告示第百五十一號及第百五十二號ヲ以テ明治法律學校ヲ私立明治大學ト改稱シ「但シ認定ノ效力ハ專門科特科生及高等研究科特科生ニ及ハス」ト改正ス三十七年四月告示第八十六號ヲ以テ三十六年告示第百五十二號中「高等研究科特科生」トアルヲ「高等研究科乙種生」ニ改ム三十七年五月告示第百十五號ヲ以テ「高等研究科乙種生」ノ下ニ「高等豫科別科生」ヲ加フ三十八年告示第百十五號ヲ以テ「認定ノ效力ハ外國語選修科生ニ及ハス」ヲ加フ				
	×東京法學院　但シ認定ノ效力ハ普通生ニ及ハス二十二年十月「英吉利法律學校」ヲ改稱	二一	七	二	四
	△私立東京法學院大學　三十六年八月告示第百四十號ヲ以テ「東京法學院」ヲ改稱三十六年八月告示第百五十號ヲ以テ「但シ認定ノ效力ハ專門科別科生及研究科別科生ニ及ハス」ヲ加フ三十八年告示第九十五號ヲ以テ「認定ノ效力ハ補修學生傍聽生及外國語專修科學生ニ及ハス」ヲ加フ				
	△私立中央大學　三十八年告示第百三十號ヲ以テ「私立東京法學院大學」ヲ改稱				
	×東京佛學校法律科　二十二年九月「私立東京法學校」ト合併「私立和佛法律學校」ト爲ス	二一	八	九	五
	×和佛法律學校　但シ認定ノ效力ハ專修生ニ及ハス	二二	九	九	一六
	△私立法政大學　三十六年八月告示第百五十七號及第百五十八號ヲ以テ「和佛法律學校」ヲ改稱但シ認定ノ效力ハ專門部別科生、高等研究科別科生及聽講生ニ及ハス三十八年告示第百五十二號ヲ以テ「認定ノ效力ハ外國語專修科生ニ及ハス」ヲ加フ				
	×東京法學校　二十二年九月「私立東京佛學校」ト合併「私立和佛法律學校」ト爲ス	二一	九	一二	九
	×東京專門學校　但シ認定ノ效力ハ甲種生ニ及ハス本校ハ法律學科ノミ認定シタルヲ三十二年十二月告示第百六十三號ヲ以テ「同校全部認定但シ認定ノ效力ハ甲種生ニ及ハス」三十四年四月告示第八十二號ヲ以テ但書ニ「第二種生ニ及ハス」ト追加三十五年九月私立早稻田大學ト爲ス	二一	九	一二	六

(七)

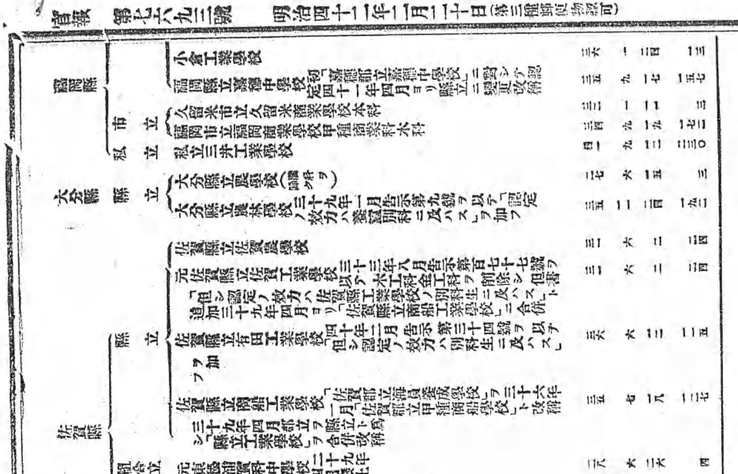
第7693号 本文

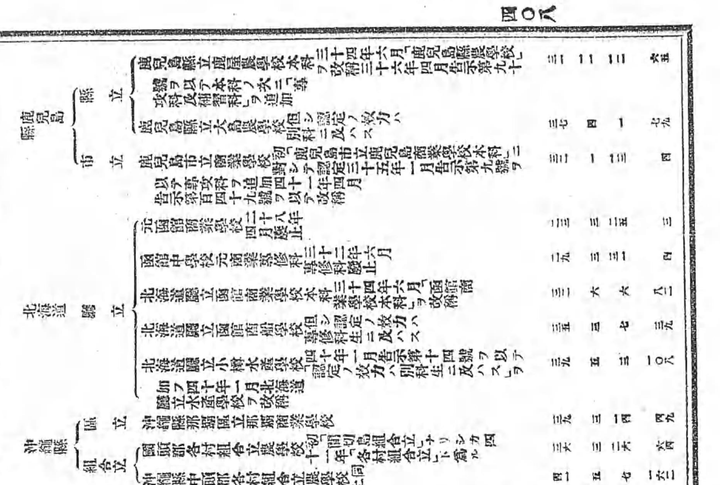
第 7693 号　本文





第 7693 号　本文





○財政

○全國各種銀行調査

別紙ハ左ノ如ク（大藏省）

種目	前月ヨリ繰越高		新設		増資		減少又ハ廃業		差引現在	
	行數	資本金	行數	資本金	行數	資本金	行數	資本金	行數	資本金
日本銀行	一	圓 000,000,000							一	圓 000,000,000
横濱正金銀行	一	000,000,000							一	000,000,000
朝鮮銀行	一	000,000,000							一	000,000,000
農工銀行	四	000,000,000							四	000,000,000
勸業銀行	一	000,000,000							一	000,000,000
北海道拓殖銀行	一	000,000,000							一	000,000,000
興業銀行	一	000,000,000							一	000,000,000
貯蓄銀行	一	000,000							一	000,000
外國銀行	一	000,000							一	000,000

（備考）

一　本表中×印ハ明治四十一年一月一日ヨリ同年三月三十一日マデノ間ニ於ケル増減ヲ以テ記載セリ

二　本表ニ掲ケタル銀行ノ外ニ明治四十一年一月一日ヨリ同年三月三十一日マデノ間ニ於テ左ノ銀行ノ設立ヲ許可セラレタリ

銀行ノ名稱	本店ノ所在地	資本金	設立ノ許可ヲ受ケタル年月日
株式會社第百銀行	東京市	圓 5,000,000	明治四十一年一月十日
株式會社第三銀行	大阪市	圓 5,000,000	明治四十一年一月十日

三　本表ニ掲ケタル銀行ノ外ニ明治四十一年一月一日ヨリ同年三月三十一日マデノ間ニ於テ左ノ銀行ノ廢業ヲ許可セラレタリ

銀行ノ名稱	本店ノ所在地	資本金	廢業ノ許可ヲ受ケタル年月日
株式會社第百銀行	東京市	圓 5,000,000	明治四十一年一月十日
株式會社第三銀行	大阪市	圓 5,000,000	明治四十一年一月十日

○産業

○農會

（農務局）

○農業倉庫

（農務局）

○農業銀行

（農務局）

○農事試驗場

（農務局）

○農事講習會

（農務局）

○農業補習學校

（農務局）

○農業學校

（農務局）

○蠶業講習所

（農務局）

○蠶業學校

（農務局）

○蠶種製造所

（農務局）

○蠶業試驗場

（農務局）

○蠶業講習會

（農務局）

○蠶業補習學校

（農務局）

○蠶業傳習所

（農務局）

○蠶業組合

（農務局）

○蠶種檢查所

（農務局）

○蠶種製造販賣營業者

（農務局）

○蠶種製造販賣營業者ノ製造シタル蠶種ノ檢查

（農務局）

○蠶種製造販賣營業者ノ製造シタル蠶種ノ檢查ノ成績

（農務局）

○蠶種製造販賣營業者ノ製造シタル蠶種ノ檢查ノ成績ノ件ニ付キ愛知縣水產試驗場ヨリ左ノ如ク報告アリタリ

（農務局）

○蠶種製造販賣營業者ノ製造シタル蠶種ノ檢查ノ成績ノ件ニ付キ愛知縣水產試驗場ヨリ左ノ如ク報告アリタリ

（農務局）

○蠶種製造販賣營業者ノ製造シタル蠶種ノ檢查ノ成績ノ件ニ付キ愛知縣水產試驗場ヨリ左ノ如ク報告アリタリ

（農務局）

○蠶種製造販賣營業者ノ製造シタル蠶種ノ檢查ノ成績ノ件ニ付キ愛知縣水產試驗場ヨリ左ノ如ク報告アリタリ

（農務局）

第7693号　本文

第7693号 本文

本池ニハ親鯉五十二頭ヲ滋養セリ
自然餌料ハ一日〇・二ヨリ一〇・〇〇内外ニシテ最モ多量ナリシハ六月八日ノ五四・一〇〇ナリトス
明治四十一年四月以降各月末ニ於ケル成長比較左ノ如シ

月別	種類	體重（匁）	體長（寸）	體高（寸）
四月	獨逸鯉鯽	二〇・五三	六・〇三	一・九八
〃	本邦眞鯉	三二・〇三	六・一七	一・九二
五月	〃	七六・九九	七・八八	二・六七
〃	〃	七九・〇	八・一三	二・四七
六月	〃	一四五・〇	九・六三	三・二〇
〃	〃	一一五・〇	九・〇二	二・八六
七月	〃	一七六・三	一〇・一六	三・六〇
〃	〃	一三九・〇	九・八五	二・九三
八月	〃	二〇六・八	一一・一〇	三・八〇
〃	〃	一四一・二	一〇・九六	三・一七
九月	〃	三九〇・〇	一二・五七	四・一二
〃	〃	二二〇・〇	一一・二七	三・五〇
十月	〃	三〇五・〇	一二・九七	四・〇五
〃	〃	一九七・五	一一・一二	三・二五

減耗尾數ハ兩種共九十尾ニ對スル三尾ナリ

○砂鑛採取業許可

砂鑛採取法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

許可番號	採取地	鑛種	許可ノ月日	採取人氏名
砂 六一四三	北海道天鹽國上川郡士別村大字シベツ川支流字サクルト川沿	砂金	二、二	有澤三郎
同 六一四四	青森縣東津輕郡後潟村大字後潟外一	砂鐵	二、一五	北海道炭礦汽船株式會社
同 六一四五	新潟縣佐渡郡相川町大字栄町外一「永金川」	砂金	二、一五	三菱合資會社

○特許竝實用新案年限滿了等

昨四十一年十二月中特許竝ニ實用新案ノ年限滿了ニ屬セシモノ等左ノ如シ（農商務省）

特許

特許番號	發明ノ名稱	原簿登錄年月日	年次	特許證主
二〇九一	種痘針	三六、三、二	一五	廣島縣 廣藤政太郎
二〇九三	竈	三六、三、七	一五	兵庫縣 中務卯兵衛
二〇九四	錠	三六、三、八	一五	東京府 中北來吉
二〇九五	助炭	三六、三、九	一五	同 箕輪イネ
二〇九六	時計紐	三六、三、一一	一五	同 森高政藏
二〇九九	食鹽製造法	三六、三、一四	一五	同 木村莊平
二一〇〇	桐材挽直法	三六、三、一八	一五	京都府 岩本市兵衛 井上長七 中川清六 丹羽平治郎
二一〇一	算盤	三六、三、一九	一五	神奈川縣 赤座忠男
二一〇二	布類絨成機械	三六、三、二〇	一五	大阪府 木村萬吉
二一〇三	靴底	三六、三、二一	一五	東京府 伊藤國太郎 大澤音三郎
二一〇四	假錠	三六、三、二一	一五	同 瀬島幸之助 末川勇熊
二一〇五	履物類	三六、三、二三	一五	長野縣 小林市次
二一〇七	甲胎	三六、三、二五	一五	大阪府 日比庄治郎
二一〇八	墨汁	三六、三、二五	一五	東京府 江藤甚三郎
三二八三	銃（小學校用）	三一、三、五	一〇	長野縣 小池惣重郎
三二八七	時計鍵	三一、三、一〇	一〇	三重縣 西瀬新太郎 錦常藏
三二八八	蝙蝠傘	三一、三、一二	一〇	岐阜縣 藤井由太郎
三二九七	節糸製造機	三一、三、二一	一〇	廣島縣 阪本福三郎
三三〇三	甲胎製造機	三一、三、二六	一〇	埼玉縣 岡三藏
三三〇四	彈藥盒	三一、三、二六	一〇	東京府 小山田利次郎
三三〇六	燐寸箱入	三一、三、二六	一〇	同 早川利太郎
三三〇七	織機	三一、三、二七	一〇	愛知縣 竹内虎王

實用新案

登錄番號	實用新案名稱	原簿登錄ノ日附	登錄證主
七七五	算術教具	三八、三、四	東京府 安藤源一郎
七七六	洗髮器	三八、三、四	大阪府 松本卯一郎
七七七	改良玩具	三八、三、四	東京府 池田伊三郎
七七八	齒科用火爐	三八、三、四	三重縣 小川百藏
七七九	回轉式ホヤフキ（反抵器）	三八、三、四	大阪府 河村景勇
七八〇	「オーミ」式軍人「カラ」	三八、三、四	京都府 大見文太郎
七八一	紐	三八、三、四	大阪府 岡柴次郎
七八二	首卷	三八、三、四	同 中路圓治郎
七八四	卸シ金兼皮取リ	三八、三、四	兵庫縣 瀧源之助 安平松太郎
七八五	小刀兼用平鉛筆ノ履	三八、三、四	大阪府 松森利三郎
七八八	「ショール」圍	三八、三、四	京都府 池内龍會
七九〇	籠	三八、三、四	靜岡縣 水野久平 渡邊重太郎
七九一	除草器	三八、三、四	愛知縣 伊藤金五郎
七九二	安全燈	三八、三、五	東京府 日本點燈株式會社
七九三	金割手	三八、三、五	大阪府 向井寅吉
七九四	首卷	三八、三、五	同 川田齊三郎
七九五	短足袋	三八、三、五	北海道 中澤利資
七九六	履物	三八、三、五	東京府 梅木清八郎
七九七	廚爐	三八、三、五	同 磯野甲子太郎
七九八	羅紗帽子	三八、三、五	同 三枝代三郎
七九九	三角胸當付頭環	三八、三、六	愛知縣 前野よの
八〇〇	刺繍代用織	三八、三、六	京都府 山田品吉
八〇一	名刺差付錢入	三八、三、六	大阪府 駒井福松
八〇二 八〇三	鏡 懐中小鏡	三八、三、六	同 榎本政吉
八〇四	火鉢組合器	三八、三、六	廣島縣 武内米藏
八〇五	實用新式罐	三八、三、六	東京府 岡島芳太郎
八〇六	「ランプ」傘	三八、三、六	同 朝田韶助
八〇七	燈	三八、三、六	大阪府 樋口直太郎
八〇八	袋物	三八、三、六	同 鈴木勘右衛門
八〇九	火灰止卷煙草盆	三八、三、六	奈良縣 乾材三
八一〇	背車	三八、三、六	東京府 駒井德五郎
八一一	寢具ノ肩掛	三八、三、七	大阪府 土屋龜太郎
八一二	封筒	三八、三、七	同 吉川定治郎
八一三	經木織敷物	三八、三、七	東京府 久慈喜一
八一五	粉挽臼	三八、三、七	廣島縣 古山勝藏
八一六	輕便「ホワイト、シャツ」	三八、三、七	愛知縣 大津兼三郎
八一七	牛乳容器	三八、三、七	東京府 岩本藤吉
八二〇	卷煙草節煙管	三八、三、八	同 栗山四郎
八二一	四分一附活字	三八、三、八	岩手縣 工藤倉吉
八二二	書籍縦覽臺	三八、三、八	東京府 鈴木三郎
八二三	衣服疊積	三八、三、八	大阪府 松本秋淨
八二四	襦袢	三八、三、八	長野縣 山田千太郎
八二五 八二六	新式東文庫 新式旭文庫	三八、三、八	東京府 山木元三郎 須田友吉
八二七	連綴「ヅボン」	三八、三、九	大阪府 谷本路
八二八	開閉自在掛具	三八、三、九	同 島田市太郎
八二九	完全狀袋	三八、三、九	同 木村廣穗
八三〇	集德「インキ」入	三八、三、九	兵庫縣 渡邊財
八三一	昆布刻刃物	三八、三、九	廣島縣 佐野豐吉
八三二	往復用封緘紙	三八、三、九	大阪府 中尾滋次郎
八三三	鼠捕機	三八、三、九	長野縣 赤羽重太郎 山田八郎 松澤濱次郎
八三四	車轂	三八、三、九	愛知縣 早川松次郎
八三五	稻扱	三八、三、一一	高知縣 濱田庄彌 柳井巳之助 吉永善太郎
八三六	鍋釜鐵瓶類用敷輪	三八、三、一一	東京府 高山源三郎
八三七	「クロック」盤	三八、三、一一	長野縣 秋山熊重
八三八	改良紀念木履	三八、三、一一	韓國 武田滝太 宮永幾太郎
八四一	實用足袋	三八、三、一一	大阪府 辻福松
八四二	箱根下駄	三八、三、一一	神奈川縣 水口安之助
八四三	眞田紐無變鐶鈕	三八、三、一一	兵庫縣 天井市郎兵衛
八四四	板餅一度卷機	三八、三、一一	福岡縣 原野興平
八四五	寫眞器械ノ玉鏡開閉裝置	三八、三、一一	東京府 中島津彌
八四六	靴敷藤皮	三八、三、一一	兵庫縣 白木信夫 堀江友藏
八四七	男女實用ゑり布	三八、三、一一	愛知縣 佐藤拾三郎 山梨縣 堀内つや
八四八	物體活現書簡箋	三八、三、一一	東京府 尾竹倉松
八四九	凱旋御召	三八、三、一一	山形縣 金子安靜
八五一	羽毛ヲ植ヘタル絲	三八、三、一三	大阪府 柳原種吉
八五二	「メリヤス」上足袋	三八、三、一三	同 中川伊作
八五三	自轉車車體卷	三八、三、一三	京都府 東野新次郎
八五四 八五五 八五六	足袋	三八、三、一三	大阪府 藤又兵衛
八五七	拔栓器	三八、三、一三	東京府 島野金吾
八五八	石鹸納	三八、三、一三	同 長尾乙吉
八五九	防寒胸及背當附頸環	三八、三、一三	愛知縣 前野よの

登錄番號	實用新案名稱	原簿登錄ノ日附	登錄證主
八六〇 八六一	玩具同轉塔 玩具遊動圓木	三八、三、一四	東京府 河野利兵衛
八六二	帶金附「トロリーホイール」	三八、三、一四	同 西田龜方
八六三	烏賊鉤	三八、三、一四	千葉縣 藤江久吉
八六四	浮燈重油口金	三八、三、一四	神奈川縣 庄田常次郎
八六五	麥稈仕分機	三八、三、一四	三重縣 泉惠浦
八六六	「ランプ」用差込火口金	三八、三、一四	東京府 山德信義
八六七	自轉車用管	三八、三、一五	同 湯本信太郎
八六八	麵類截斷機	三八、三、一五	同 今井彌右衛門
八六九	寫眞立及繪葉書立	三八、三、一五	同 生島助治郎
八七〇	紀念燐料	三八、三、一六	大阪府 別府善三郎
八七一	莫大小腹卷	三八、三、一六	同 川田齋三郎
八七二	石油用安全火口及「ホヤ」	三八、三、一六	同 中村トミ
八七三	皮剝小刀	三八、三、一六	香川縣 曾根熊太郎
八七四	輕便消火器	三八、三、一六	新潟縣 山口喜助
八七五	頸環付便利迴掛	三八、三、一八	愛知縣 前野よの
八七六	帽	三八、三、一八	大阪府 柳瀬九一
八七七	磯野扇	三八、三、一八	愛知縣 磯野音吉
八八〇	足踏轆轤便羽織紐組機	三八、三、一八	京都府 石田孝之助
八八一	香水寶綱	三八、三、一八	東京府 太田榮太郎
八八二	爪掛	三八、三、一八	同 田中榮三郎
八八三	二重織腹卷付猿股	三八、三、一八	大阪府 大瀬秀吉
八八四	輕便塲栓	三八、三、一八	兵庫縣 星野藤吉
八八五	風壁噴霧器	三八、三、一八	熊本縣 今井菊太郎
八八六	輕便石筆挾	三八、三、一八	佐賀縣 佐藤哲三郎
八八七	輕便「ランプ」臺	三八、三、一八	大阪府 片岡長一
八八九	蠟燭立	三八、三、一九	同 古川久吉 須羽房吉 田中喜平
八九一	綴り織	三八、三、一九	同 木村寅藏
八九二	麥蒔器	三八、三、一九	長野縣 塚田輔一
八九四	平田式洋燈口金	三八、三、一九	神奈川縣 平田新之助
八九五 八九六 八九七	時計鎖紐 砲彈形時計鎖下ケ 三鎖結「リボン」	三八、三、一九	東京府 小柳榮八
八九八	貨幣入	三八、三、一九	同 小林藤兵衛
八九九	筏	三八、三、二〇	同 松原伊代次郎 高村長次郎 高村龜吉
九〇〇	雨掛	三八、三、二〇	大阪府 喜多久之助
九〇一	金粉製造機械	三八、三、二〇	同 松岡清兵衛
九〇三	實用計數器	三八、三、二〇	新潟縣 岡田音八
九〇四	護謨秘密用肩打機	三八、三、二〇	東京府 海老原勇吉
九〇八	敷島袋	三八、三、二〇	京都府 松居元右衛門
九〇九	硝子製「ランプ」口金	三八、三、二一	宮城縣 日野喜代吉
九一〇	金絲入八千代「モール」	三八、三、二一	京都府 高島堅之助
九一一	米洗止金網	三八、三、二一	同 上田安次郎
九一二	田邊式洋傘	三八、三、二一	東京府 田邊治平
九一三	筆箱	三八、三、二一	同 石田音三郎 梶野市三郎
九一四	「ナイフ」附「コロップ」拔差	三八、三、二一	大阪府 泉治平
九一五	見臺附改良硯箱	三八、三、二一	靜岡縣 朝比奈一郎
九一六	組合造花材料函	三八、三、二二	東京府 關口泰定
九一七	枝折	三八、三、二二	同 永峰清次郎
九一八	齒磨箱	三八、三、二二	同 小林友三郎
九一九	湯たんぽ	三八、三、二二	大阪府 中村利三郎
九二〇	經木「レース」皿敷	三八、三、二二	兵庫縣 小山林平
九二一	萬年封筒	三八、三、二三	大阪府 大塚寅之助
九二二	制動機	三八、三、二三	東京府 田村須之助
九二三	鼻緒	三八、三、二三	大阪府 井上福太郎
九二四	帽子	三八、三、二三	同 池田千馬太郎
九二五	莫大小製脚絆附足袋	三八、三、二三	同 永尾角太郎
九二六	稻扱ノ齒	三八、三、二三	佐賀縣 武富鎌造
九二七	羽毛製襟卷	三八、三、二三	東京府 大橋喜太郎
九二八	改良輕便誘蛾燈	三八、三、二三	同 加藤鋼之助
九二九	乘車切符挾	三八、三、二三	同 黒川義勝
九三〇	大和札	三八、三、二三	同 小倉國吉
九三一	表附下駄（甲良男子用）	三八、三、二三	同 小堀幾太郎
九三三	改良ゑり布	三八、三、二三	愛知縣 佐藤拾三郎 山梨縣 堀内つや
九三四	輕便引開扇	三八、三、二三	京都府 寺内寄三郎 山本竹次郎
九三五	土製廚爐	三八、三、二三	同 椿八百馬
九三六	狀差	三八、三、二三	東京府 吉野鉦太郎
九三七	徽章	三八、三、二三	京都府 小笠原兼吉
九三八	發雙樂通信紙	三八、三、二三	大阪府 來田甚太郎
九三九	羽毛織	三八、三、二三	東京府 大場錦太郎
九四〇	吸取器	三八、三、二三	同 高野清次郎
九四一	「インキ」壺口金	三八、三、二五	同 小村井米次郎
九四二	帽子地	三八、三、二五	靜岡縣 帝國製帽株式會社
九四三	人造石	三八、三、二五	東京府 萩原善七
九四四	水壓壓搾機	三八、三、二五	同 芳野隆三郎
九四五	輕便運動機	三八、三、二五	同 關口榮
九四六	扇子	三八、三、二五	大阪府 稻垣政七
九四七	「フェルト」線卷帽子	三八、三、二五	同 株式會社濱谷帽子會社
九四八	實用新案繪封箋	三八、三、二五	東京府 木村省三
九四九	尾竹式直立活現繪畫帖	三八、三、二五	大阪府 尾竹熊太郎
九五〇 九五一	旗竿用球 旗球止具	三八、三、二五	東京府 楢元二三太郎
九五二	「けふせ」「モスリン」	三八、三、二五	同 清水成藏
九五四	新案二重螺旋口閉塞裝置	三八、三、二五	大阪府 奧井萬藏
九五五	火鉢附「テーブル」兼熱水煖器	三八、三、二五	同 氏家虎吉
九五六	足袋	三八、三、二五	同 桐井瀧三郎
九五七	自由卷	三八、三、二五	同 川井茂吉
九五八	水準器附衡杆	三八、三、二五	同 樋山喜一郎
九五九	厠扉用鐵栓	三八、三、二五	廣島縣 内田哲郎
九六〇	製鍋釜	三八、三、二五	東京府 有山芳治郎 原金藏 高橋善助
九六一	注油器	三八、三、二五	兵庫縣 木村榮吉
九六二	輕便「シャツ」	三八、三、二五	京都府 山根利三郎
九六三	麻裏草履ノ裏金	三八、三、二五	岡山縣 堀尾齡藏
九六四	同盟首卷	三八、三、二六	大阪府 小林藤太郎
九六五	大口氷枕	三八、三、二六	同 中村利三郎
九六七 九六九	綜絖 洋燈	三八、三、二六	兵庫縣 遠藤源之助
九七〇	竈蓋	三八、三、二六	長野縣 竹下金松
九七一	「ペン」軸	三八、三、二六	東京府 篠崎又兵衛
九七二	大和裁縫器	三八、三、二六	福岡縣 上野太四郎
九七三	「ランプ」口金	三八、三、二七	大阪府 栗田樹之亟
九七四	播種器	三八、三、二七	和歌山縣 大野期
九七六	腰提提灯	三八、三、二七	廣島縣 淺野榮吉
九七七	文庫紙	三八、三、二七	東京府 辻村末治郎
九七八	瓶栓	三八、三、二七	同 高橋源藏
九七九	鼻皮紐止メ金具	三八、三、二七	大阪府 渡邊源次郎
九八〇	窯火	三八、三、二七	京都府 岸岡半次郎
九八一	移換玉附重富士扇掛	三八、三、二八	同 池内龍寶
九八二	都寶美「ショール」二重螺狀絲	三八、三、二八	同 川面文之進
九八三	蒸紗捺染裝置	三八、三、二八	大阪府 森本武之助
九八四	岩佐式炭火用安全蒸氣吸入器	三八、三、二八	京都府 岩佐爲吉
九八五	万斛籤	三八、三、二八	靜岡縣 落合喜平
七八六	鉛製造裝置		大阪府 高柴門兵衛
七八七	藥害發信帳		同 柳瀬九一
七八九	習字練習具		愛知縣 水野文助
八一四	寫眞挾		東京府 山田太吉
八一八	噴霧「ポンプ」		同 米澤秀太郎
八一九	噴霧器		山梨縣 河野豐佐

實用新案權存續期間延長登錄

登錄番號	實用新案名稱	登錄證主氏名
七六八	足袋「カバー」	大阪府 藤井喜兵衛
七七二 七七三	除草器 輕便鎬	高知縣 村田久太郎
七八三	廣告封筒兼用書翰箋	石川縣 北村梅太郎

第7693号 本文

八三九	「メリヤス」改良	岐阜縣	大橋 又五郎
八四〇	蝙蝠傘摺桐	大阪府	川崎 與三郎
八五〇	五線合羽	岐阜縣	桑瀬 竹次郎
八七八	水田除草器	愛知縣	中川 常太郎
八七九	「メリヤス」脚絆	同	佐藤 拾三郎 清水 荒治郎
八八八	實用炭	福井縣	的矢 傳之丞
八九〇	冠飾り用結玉	兵庫縣	山口 英七
九〇二	鋼鐵製琺瑯焼煮炊器	大阪府	三谷 軌宏
九〇五 九〇六	桑樹切鋏 蛙捕鋏	千葉縣	木村 倫治
九〇七	紳絡器	愛知縣 滋賀縣	木村 榮祐 近江製絹撚糸株式會社
九三三	表附下駄ノ甲頁（婦人用）	東京府	小出 鐵太郎
九六六	襟形帽（一名三縞首卷）	大阪府	齋藤 國太郎
九六八	襟擋	兵庫縣	武内 與十二

○特許代理業者名簿登録　特許局ニ於テ本月十六日特許代理業者名簿ニ登録セシ者左ノ如シ（農商務省）

事務所移轉
東京市京橋區木挽町三丁目十二番地　渡邊 寅午郎
京都市二條通河原町東樋口町二十六番地　荒木 虎太郎
大阪市北區堂島濱通一丁目五十四番地　足立 進三郎
横濱市尾上町五丁目七十八番地　山田 福三郎
東京市京橋區八官町八番地　金丸 鐵
大阪市東區大川町百二十二番屋敷　平岩 義一

住所茲ニ事務所移轉
大阪市東區北濱五丁目六十三番屋敷

出張事務所設置
名古屋市竪町二丁目五十三番戸　淺村 三郎

○通運

○國有鐵道收入概算月報　國有鐵道去月中ノ收入概算左ノ如シ（△印ハ減）（鐵道院）

線名	平均營業哩 本年度	平均營業哩 前年度比較增	旅客人員 本年度	旅客人員 前年度比較增減	貨物噸數 本年度	貨物噸數 前年度比較增減	客車收入 本年度	客車收入 前年度比較增減	貨車收入 本年度	貨車收入 前年度比較增減	收入合計 本年度	收入合計 前年度比較增減
東部管理局												
日本線（内ノ千住ヲ除ク）	八四五	一	一,〇五八,三七〇	四八,六九五	二六〇,三八八	△六〇,〇九四	四二二,八一四	△一,七〇七	五九五,〇七八	△一六九,〇九五	一,〇一七,八九二	△一七〇,八〇二
奥羽線	三〇六	三	一五一,七四四	六七三	三二,三四三	二,九一六	五九,一一五	四,一六一	一〇六,六三六	二五,七二四	一六五,七五一	二九,八八五
岩越線	五〇	—	二二,六九二	一,三八三	六,七六四	△一,六八四	九,六四〇	一,四三三	一九,五七四	△一,〇八三	二九,二一四	三五〇
總武線	七三	—	二五四,五一四	△三,七一三	一九,二一七	△五,七五六	七二,六一九	一六三	二五,六七二	△八,四四一	九八,二九一	△八,二七八
房總線	三九	—	四五,六四一	八〇	四,八九九	△二,二九四	一一,七二二	三五五	六,六三五	△二,八三〇	一八,三五七	△二,四七五
高崎輕井澤間	二七	—	一五,二九九	△一,四七一	三,一〇三	一六	四,三六二	△四七七	四,八三〇	△五一九	九,一九二	△九九六
計	一,三四〇	四	一,五四八,二六〇	四五,六四七	三二六,七一四	△六六,八九六	五八〇,二七二	三,九二八	七五八,四二五	△一五六,二四四	一,三三八,六九七	△一五二,三一六
中部管理局												
東海道線（濱松神戸間ヲ除ク）	三一四	三	一,〇二四,六五八	三一一,六八四	一二三,一一三	△二四,六四三	五五八,四九八	五七,二四〇	二九二,七三七	△五,一三九	八五一,二三五	五二,一〇一
北陸線	一七〇	一六	二一二,三三三	四四,八一五	二〇,八八九	△二,一五九	九二,四三三	一一,八四七	六七,三九八	三,〇三七	一五九,八三一	一四,八八四
七尾線	三四	—	二三,〇三六	四,四〇四	四,一五七	△一,五二〇	八,六七五	一,〇三一	一六,九七一	四,三五三	二五,六四六	五,三八四
中央西線	五六	六	六一,〇五二	一二,七三三	九,二〇五	△七八五	二一,五七七	五,一一三	一四,八三五	△二,三四五	三六,四一二	二,七六八
中央東線	一八七	—	四六六,六八七	三〇,五五五	二七,九八七	△二一,六五〇	八四,〇二四	三五〇	三八,七二六	△一八,六九五	一二二,七五〇	△一八,三四五
信越線（高崎輕井澤間ヲ除ク）	九一	—	一一四,五〇七	二,二三八	一一,五五五	△二八三	四〇,四四七	四一六	二三,〇〇三	△二,二一九	六三,四五〇	△一,八〇三
北越線	八六	—	七七,三六四	九,五七七	二四,一五五	四,七八六	三二,九三三	三,二五三	六二,〇一二	一〇,三三四	九四,九四五	一三,五八七
山ノ手線	一五	—	一〇五,五五八	△七五,三九九	二,一三四	△八四五	一九,六六四	△三,四三三	六,二五〇	△一,二八九	二五,九一四	△四,七二二
計	九五三	二五	二,〇八五,一九五	三四〇,六〇七	二二三,一九五	△四七,〇九九	八五八,二五一	七五,八一七	五二一,九三二	△一一,九六三	一,三八〇,一八三	六三,八五四
西部管理局												
彦根神戸間	九九	—	七〇二,〇四七	△一五五,四三一	七六,〇七五	一二,一四五	三九〇,六四四	△一四,一〇一	一六三,七一三	△三一,九七四	五五四,三五七	△四六,〇七五
關西線	二七四	—	八一〇,二四四	二九,八五五	六四,五七八	△二一,八〇四	一九二,四〇〇	一二,〇七〇	九四,六九三	△一〇,〇一六	二八七,〇九三	二,〇五四
參宮線	二六	—	七七,〇一五	一五,一〇四	四,三〇四	△二,四五四	三六,一〇五	五,五二四	八,二三二	△四,一七一	四四,三三七	一,三五三
京都線	二二	—	六三,三五七	△二,四四五	五,五七三	△三,五六一	一三,二四五	二,九九九	五,二九六	△二,三〇一	一八,五四一	六九八
阪鶴線	九五	一	一二三,一八五	一五,〇八四	一八,五七六	△五,〇六六	四二,八五五	五,四一三	三一,〇二八	△一三,〇五一	七三,八八三	△七,六三八
山陰東線	八	八	六,六六二	六,六六二	一,二五四	一,二五四	五,〇二九	五,〇二九	五,八〇三	五,八〇三	一〇,八三二	一〇,八三二
山陽線	四〇四	—	七一六,二四四	四〇,五二一	一一二,九二六	△六,三五〇	三〇五,一五六	一四,九五六	二五八,五二七	二,一七九	五六三,六八三	一七,一三五
讃岐線	二七	—	一三〇,〇二六	二七,二六八	三,五八一	△五一	二九,三四一	八,六二四	一,八四二	△二四二	三一,一八三	八,三八二
徳島線	二二	—	五六,九一一	九,七九八	六,九一一	△七三二	八,三三三	八三三	三,〇七七	△一,八一五	一一,四一〇	△九八二
計	九七七	九	二,六八五,六九一	△一三,五八四	二九三,七七八	△二六,六〇九	一,〇二三,一〇八	四一,三四七	五七二,二一一	△五五,五八八	一,五九五,三一九	△一四,二四一
九州管理局 九州線	五〇一	四六	一,二一〇,四五〇	二六〇,〇八七	六八四,二四四	△一〇,二七五	三九七,二五一	七九,二四〇	六〇〇,一七〇	△六,一八三	九九七,四二一	七三,〇五七
北海道管理局												
局線	二七五	—	七七,一六九	△一一,七五三	三四,九〇四	七,一三八	四四,四四四	△二,六四八	六八,一五四	二二,八八三	一一二,五九八	二〇,二三五
炭礦線	二一一	三	一二〇,七九六	△八,三〇八	一一八,五三一	一五,八八六	五九,五四一	△一,四三四	一三七,五三九	一一,三五〇	一九七,〇八〇	九,九一六
北海道線	一五九	—	五二,八一〇	一,〇〇四	一七,八六九	六,八〇六	三九,四八二	五,五四九	三一,三七〇	一六,二〇四	七〇,八五二	二一,七五三
計	六四五	三	二五〇,七七五	△一九,〇五七	一七一,三〇四	二九,八三〇	一四三,四六七	一,四六七	二三七,〇六三	五〇,四三七	三八〇,五三〇	五一,九〇四
山陰西線（西部管理局所屬）	八六	一九	七七,〇二八	二四,九六九	六,〇二七	△一,二九五	一九,六六三	六,一三八	一一,八八五	一一三	三一,五四八	六,二六〇
鹿兒島線（九州管理局所屬）	四一	—	五九,六二四	八,七七二	六,三七六	三六二	一七,六二二	二,九九九	七,三四六	一〇七	二四,九六八	三,一〇六
總計	四,五四三	一〇六	七,九一七,五二三	六四七,四四一	一,七一一,六三八	△一二一,九八二	三,〇三九,六三四	二一〇,九三六	二,七〇九,〇三一	△一七九,三一二	五,七四八,六六六	三一,六二四

○郵便貯金　明治四十年度中郵便貯金ノ預入及拂戻ノ度數、金額等左ノ如シ（△印ハ減）

道府縣等	度數 預入	度數 拂戻	金額 預入	金額 拂戻	人員 新規預入	人員 全額拂戻
北海道	六三九,二四一	二四一,一九六	三,五二八,一六三•三五〇	三,三三三,二三八•三二五	六八,六三七	四三,八三五
東京	三,〇七四,九九二	九七〇,五五九	二八,三二七,七八三•四一五	二八,三二八,一一〇•五三八	二四九,六一四	一四七,一一六
京都	九四八,八一三	二五九,四九九	三,四〇七,三八八•三九七	三,〇〇九,七一五•九九一	七六,六一九	五六,八七九
大阪	九〇三,九三九	三五〇,七七〇	四,三一一,六八三•三三三	三,四四四,四七七•九六八	二一一,九四六	一〇二,八五五
神奈川	三七一,三二四	一四三,四三六	一,五六九,八四六•六八六	一,五二三,八一八•七六二	四三,五四七	三四,九二二
兵庫	九九四,九三四	二二八,七六五	二,三九七,七七三•五〇三	二,二四〇,三四五•三四四	九五,四三三	六七,四三一
長崎	五一三,一七〇	一五五,二八八	一,八〇三,八五三•三〇五	一,八二三,八二三•五六八	四六,〇一五	三七,四五一
新潟	四四四,七三二	九八,七一二	八四四,九一九•七一八	九一〇,五八八•九三一	三四,九三〇	二七,〇九四
埼玉	三三九,〇七〇	七〇,四三一	一,〇六二,二三〇•〇八九	八八七,九四一•六八一	二七,九六一	二一,八七六
群馬	三四九,九六八	六八,八〇〇	六五五,八〇四•三九五	六二一,六二四•五二五	二五,四四〇	一八,四六八
千葉	五一八,五一一	一三三,六八九	一,五三〇,二九三•〇五六	一,三六五,一二三•五〇二	四一,五八二	四〇,三〇二
茨城	五八五,三九七	一〇四,九六四	一,〇七九,五六一•八〇五	九六一,四二二•三六四	四〇,二二二	二六,七〇五
栃木	三六五,六五八	七二,八八一	六七一,一七八•五三七	六四六,〇七三•四九七	二六,八八五	一九,六二九
奈良	四〇二,〇四六	七一,二九四	一,四五一,一四一•六七八	一,〇九〇,四九四•四二一	二九,三一一	一七,四八一
三重	四〇四,九〇一	七七,七六五	一,一三九,四三五•六九三	九三九,七九九•〇一八	三一,五八六	二三,七〇三
愛知	五〇四,〇七一	一四四,一二三	三,九二六,九〇九•九九七	三,二八九,七七七•三三一	六四,五四九	三七,七一七
静岡	五二六,五一一	八八,四〇三	七九二,二五九•四一九	七八二,六八七•一八〇	三八,四四六	二八,五三六
山梨	一五〇,〇一九	二七,九六五	二四一,一三三•五七一	二三九,五三三•一六四	一二,三九〇	九,六六八
滋賀	四九八,九五一	六五,三〇八	一,一一〇,〇四三•八一五	九一〇,四〇八•九二三	二三,三二七	一九,五〇一
岐阜	二八三,八五八	五八,三六三	一,一八五,六六一•六七三	七七一,一三〇•九〇三	二九,八一二	一四,九五一
長野	七二四,一九七	九七,七八五	一,三六五,四〇八•三〇一	一,〇三三,一六四•七二五	六一,九四二	一九,九八四
宮城	四七三,九八六	一三〇,四三六	一,三六三,九九一•一八三	一,一八六,九二三•四一〇	三九,九一七	三一,三三〇
福島	四四七,六一六	一一一,三四九	一,〇八六,六一七•七二三	九四七,七七三•三九三	三六,四四〇	二七,九九二
岩手	三八六,七二六	六九,九二四	七〇〇,九四九•三六一	六四四,六四四•〇五一	二三,二四〇	一六,一三四
青森	二四三,三九〇	八〇,六六四	六四八,八八〇•一八五	六五八,三一七•四八二	三〇,三八九	一七,三八一
山形	四一七,六四五	七四,〇〇三	六五七,八七五•四八〇	六五七,二七八•九〇五	三八,四三三	一七,五〇七
秋田	二八五,三〇八	七三,七四一	七七四,〇三八•七四五	七〇八,二四二•六四二	二二,二七六	一五,三八八
福井	二八一,六〇六	六八,九二九	一,三七五,四三三•四九九	九五三,七六五•七四九	二八,一六九	一八,〇五五
石川	三三五,一六八	八〇,五九四	八九九,八三六•七四一	八五三,五三七•一七八	二六,六四一	二三,五九六
富山	一八五,九二四	四三,六〇〇	三三三,七六五•七四七	三七二,七九五•四八六	一六,一三三	一六,七〇五
鳥取	一五三,一九〇	三二,二五四	三一六,二八七•三六九	三〇六,〇五三•七三〇	一二,一三七	八,八一三
島根	二七四,五七二	七二,〇〇四	八六〇,九二五•一五〇	七九二,三五九•七九八	二一,一八二	一七,六〇七
岡山	四五一,一六九	九二,七五〇	一,四五三,九三七•九九七	一,三三九,七四六•五五九	三六,九一五	二八,五三三
廣島	七六一,一四七	二〇三,五九三	二,一五三,九九三•五五三	二,一九〇,一七一•四四七	八五,〇五八	六二,一九六
山口	五四七,五〇八	一三六,六八二	二,三三五,三一八•四三三	一,七三一,〇八六•一二七	四八,三四六	三一,一〇四
和歌山	三五〇,三七〇	六五,八五〇	一,一〇九,三〇一•六六三	七八〇,〇六一•二九〇	三一,三三一	二〇,〇七六
徳島	二〇〇,三一五	八〇,八五三	二,〇六二,九九五•一三七	一,六九二,三九三•四六〇	二八,三〇五	一六,八七九
香川	三一四,三四二	九一,一六一	一,三四一,四〇七•二三三	一,三一八,三七〇•三〇一	三〇,三七七	二三,〇九五
愛媛	三四三,九九八	六八,〇二四	八三八,三六六•八二三	八三八,三三三•五一九	三一,二七二	二二,六二一
高知	二六六,五八六	五四,八一四	一,〇八六,三二七•五三四	九三五,八三六•九一八	三三,九二八	一三,六七八
福岡	一,一七九,七六一	三一七,七五六	六,一一一,九六八•五九九	四,九〇五,一一一•五五四	一一三,三三九	六〇,三五六
大分	二一三,八一七	五四,三四〇	七五六,〇二九•三〇八	六六一,〇五四•九三八	一八,一〇〇	一六,〇六九
佐賀	四二一,三六六	七一,一二六	八八六,一七四•一五八	七三九,四一七•一一四	三三,三八〇	二三,九三二
熊本	五四四,三八一	一三五,六二三	二,二二七,七四一•八〇七	二,一二八,九九三•〇三五	三六,六七三	三七,六九四
宮崎	一七七,七三二	四九,七三六	四九五,三四一•三五七	四九六,七五八•七二七	一四,五七二	一三,三三七
鹿兒島	四三九,〇四七	一一一,七三七	一,一四〇,四〇八•八八二	一,一三〇,一九五•〇〇〇	三七,六〇九	三八,六七七
沖繩	三九,五三三	一三,六四一	七一,一六三•五七二	八四,〇九二•一八九	五,六四三	四,三八〇
合計	二二,二八五,二九六	五,八九八,一五四	九五,二七〇,〇八七•六四一	八六,〇九五,四九二•七四三	二,〇四八,三九八	一,四四一,四三〇
特殊貯金	—	二六,一〇四	—	五九六,二二八•八八八	—	八,四四三
清國（本省所管）	三一,六六九	三三,四一五	九一八,九八五•〇三五	一,二四二,七一〇•七〇四	五,六二八	五,〇六一
清國（關東都督府所管）	二〇九,九一四	七九,七三八	二,八四〇,二〇一•五〇九	二,〇一二,一九一•七七九	一八,七四七	一二,八三三
韓國	二九三,七五九	一一〇,六四八	三,〇四六,四九三•一三三	一,七二三,七五三•九五二	三三,一二八	二二,一一四
臺灣	三三〇,六七七	九五,三六一	二,〇〇六,六四八•四三一	一,六九八,九四五•九六二	二七,一六三	一八,四二〇
樺太	一三,六四五	九,三八四	一九八,三二四•三七二	一三二,一六二•三三八	二,五〇四	一,三二五
總計	二三,一六四,九六〇	六,二五一,七〇四	一〇三,三七〇,七四〇•〇一〇	九三,四一〇,四七五•三一六	二,一四四,九六六	一,四八一,六一三
三十九年度	二二,一〇一,五一一	五,一九六,一七九	一〇六,三六八,〇九〇•九四七	八六,八七一,〇二四•五四九	二,七一五,〇九一	一,三三四,三六一
前年度比較增減	一,〇六三,四四九	一,〇五五,五二五	△二,九九七,三五〇•九三七	六,五三九,四五〇•七六七	△五七〇,五二三	二三七,二五二
同上割合	〇•四八割	二•〇三割	△〇•二八割	〇•七六割	△二•一〇割	一•九一割

（備考）本表中特殊貯金トハ將校貯金、特別賜金貯金、戰地特別貯金及海外出稼人特別貯金ヲ合算シタルモノヲ謂フ

前表中郵便切手及證券貯金預入ヲ再掲スレハ左ノ如シ

種別	内地各局	在清國局所 本省所管	在清國局所 關東都督府所管	韓國	臺灣	樺太	總計	三十九年度	前年度比較增	同上割合
切手貯金 度數	四,三五三,五二八	—	—	九,六一六	二二,六五〇	二二	四,三八五,八一六	四,六二四,四〇七	△二三八,五九一	△〇•五二割
切手貯金 金額	一,二五八,五二二•三七五	—	—	三,一七五•六〇〇	九,九五六•三〇〇	六•八二〇	一,二七一,六六一•〇九五	一,二四八,二八七•七二五	二三,三七三•三七〇	〇•一九
證券貯金 度數	二五九,四三六	三一九	六二四	一,二四五	三,一六八	一四	二六四,八〇六	二三一,五四二	三三,二六四	一•四四
證券貯金 金額	四九七,七三七•二五五	四,四五七•五〇五	三,七〇八•〇四七	四,三〇三•八六六	一一,〇八六•五三〇	四二五•一八三	五二一,七一八•三八六	五六七,八七一•〇〇六	△四六,一五二•六二〇	△〇•八一

第7693号 本文

前表ノ外證券利子及元加利子左ノ如シ

種別	內地各局	在清國局所 本省所管	在清國局所 關東都督府所管	韓國	臺灣	樺太	總計	三十九年度	前年度比較增減	同上割合
證券利子	圓 一、七九九、八三四・一三〇	圓 二五、六二一・九一〇	圓 二一、一二一・三四七	圓 四一、七三九・二一八	圓 一〇、〇八八・一七八	圓 一、九五三・五一〇	圓 一、九〇〇、五五八・二九三	圓 三、三五九、一二〇・六七五	圓 △一、四五八、五六二・三八二	割 △四・三四
元加利子	三、九一二、八八六・八二九	三三、八二九・〇一五	三七、八〇九・三五七	四二、二六四・九二六	六九、七五六・五一〇	二、三三七・一六九	四、〇九八、八八三・八〇六	二、九七〇、二〇八・七八九	一、一二八、六七五・〇一七	三・八〇

前表ノ外保管證券ノ受拂及現在ハ左ノ如シ

種別			內地各地	在清國局所 本省所管	在清國局所 關東都督府所管	韓國	臺灣	樺太	總計	三十九年度	前年度比較增減
人員	受	購入	九三一	一八	二	八	九	—	九六八	五〇〇	四六八
		保管	八六、五九〇	一、三七四	一、三四三	二、〇三七	一、〇〇五	一五二	九二、五〇一	七九九、〇二八	△七〇六、五二七
	拂	交付	六五、九七六	九六三	一、三八八	一、三〇二	一八七	四九	六九、七六五	八四、〇一八	△一四、二五三
		賣却	三三六、七七〇	二、八四一	二、八七六	五、〇五八	七三七	三四七	三三八、六四四	三二五、一〇一	△八六、四五七
		償還	八	—	—	—	—	—	八	一〇五	△九七
	在年度末現		一六一、〇四〇	二、三九八	二、四一七	四、六七七	一、一六一	一四三	一八一、八三六	三九六、七八三	△二一四、九四六
度數	受	購入	一、七六七	一四九	五	一四	一六	—	一、八五一	九一七	九三四
		保管	八八、三六九	一、三五三	一、三五六	二、〇七〇	一、〇三三	一五五	九四、三三一	七九九、七五三	△七〇五、三八二
	拂	交付	六七、八一一	九七四	一、三八九	一、三三一	一九九	五〇	七一、六四七	八六、五〇九	△一四、八六二
		賣却	三三三、五四四	二、九〇七	二、九〇七	五、一九五	七六〇	三五六	二四四、六八九	三三五、五一一	△九〇、八二二
		償還	三三三	—	—	四	四	—	三三一	六六四	△五三三
證券枚數	受	購入	五、八二三	一七六	二八	五〇	四九	—	六、一二五	三、二〇八	二、九一七
		保管	一三六、三三六	一、九六〇	一、七一四	三、七一二	一、二四七	二〇二	一四五、〇七一	一、一四六、三五五	△一、〇〇一、二八四
	拂	交付	九六、九一二	一、二〇四	一、五二五	一、九五四	三三一	六五	一〇一、九九一	一三〇、二八〇	△二八、六八九
		賣却	三九六、三三六	三、五一〇	三、一六四	六、四七一	九八四	四六五	三一〇、九一八	四七四、〇〇四	△一六三、〇八六
		償還	二四八	—	—	五	四	—	二五七	一、二二一	△九六四
	在年度末現		二八五、四九五	三、七〇七	二、九四〇	六、四三三	一、八三〇	一九八	三〇〇、六〇三	五七三、一七三	△二七二、五七〇
金額	受	購入	圓 六二四、五三〇	圓 二六、七五〇	圓 三、一五〇	圓 四、九八〇	圓 五、三一〇	—	圓 六六四、六一〇	圓 三一〇、七〇五	圓 三五三、九〇五
		保管	九、〇二八、一七〇	一五一、六〇五	一三〇、六〇五	一八五、四七五	八三、四二五	一四、六〇〇	九、五九三、八八〇	八八、〇三七、六九五	△七八、四四三、八一五
	拂	交付	七、五四八、四五五	八一、〇〇〇	八八、八〇〇	一〇八、三五〇	二二、七三〇	五、〇五〇	七、八五四、三八五	一〇、五四九、四三〇	△二、六九五、〇四五
		賣却	三一、三〇三、〇二五	三三四、三三〇	一八〇、一五〇	四三九、五八〇	六九、一五〇	三一、六〇〇	三二、三五七、七九五	三六、九二五、四二〇	△四、五六七、六二五
		償還	四、六四〇	二〇	—	一〇〇	八〇	—	四、八四〇	八八、七一五	△八三、五七五
	在年度末現		二三、八四〇、九三〇	三九二、四四五	一九〇、五九五	四五四、二一五	一二一、九七〇	一四、四五〇	二三、九一四、一九五	四三、七六三、〇二五	△一九、八四八、八三〇

又同年度郵便振替貯金ノ人員度數及金額左ノ如シ

道府縣等	人員 新規加入	人員 脫退	人員 年度末現在	度數 拂込	度數 口座振替	度數 拂出	金額 拂込	金額 口座振替	金額 拂出	金額 年度末現在
北海道	一〇八	九	三三一	九、〇六六	二六〇	五、〇八一	圓 七三九、六一五・六七五	圓 二〇、七二二・六四二	圓 七五四、四一七・四九三	圓 三一、八六二・七七二
東京	一、三七〇	七四	三、一三二	一二九、八三六	五五、七九〇	一〇四、七七四	二一、一四四、八八五・〇八〇	二五、八七四、二四九・一三八	四六、八三二、六三九・六〇八	八六九、五八三・四五七
京都	三四五	一〇	六九五	七三、七八七	三、六七一	一一、七八〇	一、八七九、六八二・六九一	四九四、二八三・九七二	二、二五〇、六九三・三七三	一九〇、五一一・七六四
大阪	七六八	二七	一、四八六	一五六、四〇六	二三、二二五	二六、五九七	六、五八三、〇五六・五七三	二、一六〇、一一二・七一〇	八、五九五、〇六四・五二四	三三一、三八四・一五九
神奈川	一四七	七	三三〇	九八、七〇六	二、六七二	一五、九二九	二、〇二八、五七七・七三九	二五二、七五七・〇四六	二、二七二、七四五・五二八	四八、九六四・五六九
兵庫	二九三	一一	五三〇	一六、一一〇	一、二四九	七、四五七	七六三、五八六・〇五九	一〇五、一八五・五六〇	八五三、〇三九・二九一	四四、〇五七・四一〇
長崎	五三	五	一一七	三、六七二	一二六	一、七七四	二二五、八九二・四九一	一五、一九一・二〇〇	二三二、二〇八・〇〇九	二一、〇三四・一七一
新潟	一七七	七	三三五	七、三三四	三四七	五、六九二	四三五、九〇三・四八九	二三、七七七・二四一	四四八、七一七・四九四	二六、二二七・九四六
埼玉	九一	三	二〇三	一一、〇三九	四六六	二、三三六	三三七、一四三・七三七	三〇、一〇八・四四六	三五五、五〇三・二二〇	二四、五八三・二九六
群馬	六四	二	一五三	三、四〇八	二一九	二、四二〇	一三二、〇八九・五〇六	一九、九五四・一二九	一三九、七一四・一七七	一九、五九七・二七五
千葉	一〇二	三	二五四	六、〇四八	六一〇	四、七四八	四〇四、六二一・四一六	一四二、六四九・七八九	五四〇、四五八・五九六	二五、〇八三・七五三
茨城	九二	五	二二〇	六、五四二	四四七	三、九九七	三九九、七七四・三四一	三二、一〇六・八八四	四二七、七五九・三二四	一六、三四三・四五四
栃木	八六	四	二〇二	六、六四五	五一〇	三、五三九	三七六、六〇六・四七二	三四、四三二・一九三	四一〇、九七九・二八七	一三、九〇二・二五八
奈良	一〇五	七	二〇八	八、九六二	二四五	三、一八五	二二四、八〇七・〇二三	一一、八〇八・四〇九	二二五、一〇〇・九五九	一九、八〇八・〇八八
三重	一一九	五	二一三	七、五四九	四一〇	二、七七七	三三二、一七九・六二三	三〇、五六五・六五九	二六〇、〇〇八・七八四	一二、七五一・四四六
愛知	二六八	一一	五一六	二九、八六三	二、一九八	八、六一六	八一三、九一二・七二三	二五六、八三〇・一四三	一、〇四五、六七六・六五六	五九、七九〇・七〇一
靜岡	一六九	五	三八八	一二、三六三	一、四五七	一二、二九二	六一八、五六六・一八四	一三三、〇七四・六四八	七三八、九三七・四八〇	三一、三九六・〇〇一
山梨	七五	一	一六四	四、七六二	三六二	七、四四一	五一二、八八四・六四八	四二、五二八・二六九	五五〇、三五二・八八〇	一二、九九一・六一一
滋賀	五八	二	一二三	三、九五四	二一九	一、四一七	一七四、七〇八・九一七	九、六六六・〇七三	一八三、三四五・〇四一	九、四五二・六三三
岐阜	七九	二	一九四	八、一七六	四八七	二、九五九	二三六、〇三六・五六四	三七、九八八・一五四	二七一、八七三・八九一	一一、九二〇・〇三三
長野	二三四	六	四八六	一〇、八六三	七五六	七、四九〇	五六七、八四二・七二八	四五、〇七三・九九六	六二、九七三・三二七	二三、四四五・五四三
宮城	四八	四	一五〇	八、九二七	五〇一	二、九三〇	三五七、一五二・五一一	三八、七五三・六七四	三八六、七五〇・九四四	二三、一一七・二一五
福島	一二五	三	二七七	七、四六一	四八一	九、〇三九	三三三、〇四八・三八八	四一、四五三・六二一	三六四、五一二・九九五	一二、二六八・一二〇
岩手	七二	四	一七三	五、五五一	二四五	三、五九七	四七一、八六二・七五〇	二六、三五九・五一三	四八三、四一〇・六六九	二三、七九八・四八〇
青森	五三	—	一三三	二、三四七	一一五	一、六九四	二〇一、二七七・八二六	一二、八六二・五六二	二〇九、〇四一・六六八	一七、二六五・二〇六
山形	七五	三	一四五	三、四〇三	一四七	二、三一三	一五六、三二三・九九五	九、四〇五・五三四	一六五、〇六二・六二一	六、三九二・四〇二
秋田	九六	四	一二〇	三、三五六	六五	二、三四七	一五〇、〇五八・七二三	三、九〇七・五二五	一五二、三六六・四九四	八、五六九・四一六
福井	五一	二	一二〇	四、〇六五	二六五	一、七三二	一七八、九六八・一二一	二六、四九二・二四一	二〇四、一四八・二四九	一三、二三三・七九六
石川	六一	—	一二九	三、〇七七	二七七	一、六八八	二三九、二九四・三九二	二六、四五八・九四〇	二六〇、六八七・〇八八	一〇、二〇四・一二八
富山	四五	七	九九	九、六三四	一五四	一、七五〇	一四四、三〇七・三八三	一六、三五四・六三一	一六〇、三四九・四八五	五、七九六・七〇〇
鳥取	三七	—	六五	六五六	三〇	三五三	二六、七二七・三〇一	二、二九二・三六〇	二六、一〇〇・四三七	五、五〇九・七〇四
島根	四九	三	一一五	一六〇	一一一	五八四	八九、四三八・一二四	四、七六四・八一六	九三、三六六・二四九	八、二〇四・九一〇
岡山	一五〇	六	三三三	九、五五五	四二〇	三、五四七	三三二、二一四・二一〇	二八、〇八八・七五六	三五四、〇二八・四五九	二四、二三五・四八二
廣島	二一六	六	四四四	一九、五五四	一、四九七	六、八六八	九六八、一一九・一六九	一八一、四三〇・九〇〇	一、一二五、七五九・三〇六	五〇、八一一・二三七
山口	一一九	一一	二〇一	四、八八八	二三九	二、五八九	三二九、九七六・七五六	二〇、七二五・一七四	三四三、一六二・六四二	一七、五三九・一〇〇
和歌山	一二八	二	二三四	五、八七一	三八一	三、〇〇五	二九四、五一一・四〇一	三七、二〇一・八一六	三一五、五八三・二七三	二八、六八二・七二二
德島	五六	—	八一	二、一八一	五九	九五一	七五、七八一・八六三	三、五九七・七〇七	七八、六二一・五一五	四、五一四・九七〇
香川	四一	三	七八	四、六六〇	三九	一、一四六	一一四、九五九・一四五	一、八二〇・〇八四	一一五、七八五・〇七四	五、六六三・八六〇
愛媛	五九	一	一二九	三、〇二二	一二六	一、六四九	一五二、一五四・七九三	八、三六九・八三二	一五九、四二四・三七八	七、二四四・三七七
高知	二五	一	六五	五六四	二七	三四七	四一、七五六・二七五	一、四三三・〇七六	四二、〇〇一・一九〇	二六、五二八・七七三
福岡	一五四	二〇	三一九	一〇、八二五	五二三	四、八七八	五〇三、三四二・八一九	三四、一六九・〇八六	五二三、三八四・六九三	四三、一六九・六五五
大分	三〇	三	七一	一、三六八	六一	一、〇〇五	八四、六七七・四七八	四、九一九・五〇九	八七、四九一・七〇九	五、三〇〇・九二九
佐賀	四九	—	一二一	四、一五一	一二一	一、六七六	一五二、八七六・九三七	一一、六〇四・二三二	一六四、一五三・五三一	八、五六三・五〇二
熊本	七一	五	一四六	五、一一七	一三三	一、九七二	二〇四、六五〇・六六六	一三、九二四・五〇七	二〇九、六八一・一五〇	一七、二〇〇・六九三
宮崎	六	三	一七	三七一	六	二四六	一七、一二二・五七八	九四三・三一〇	一七、一八〇・三四三	一、七七七・二六六
鹿兒島	二二	一	四三	二四一	一六	四三九	四一、三八五・六三九	六三五・一一〇	四一、三三九・〇二〇	三、七七六・一七八
合計	六、六〇〇	二九八	一四、〇八八	一、八二三、〇九六	一〇一、七七一	三〇〇、六四六	四四、四八四、二六一・九二三	三〇、三三〇、一九一・七九七	七四、〇八四、〇六三・五五四	二、一九八、二九一・六二九
艦船	一	一	三	—	—	—	—	—	二〇・二〇八	六七二・五九九
清國（本省所管）	七四	—	一四九	一、五三五	二一	二、四六三	三三五、一〇三・三一〇	一、七四八・〇三〇	三二七、〇〇九・三三一	三二、三六九・六〇一
清國（關東都督府所管）	三一	—	五〇	六六四	二	九五〇	一七九、七五〇・六六〇	一一・〇〇〇	一七八、四八一・一七五	三、二〇八・一二五
韓國	三〇	四	五〇	七五〇	一二	四三二	四〇、四三五・八一八	二七〇・六九〇	四〇、一五八・五七〇	二、八四〇・三四七
臺灣	三	—	一〇	三六七	三六	三一九	七、三六四・八五〇	一、九二二・八八五	六、二二四・三八八	四〇三・八六二
樺太	四	—	四	—	—	—	—	—	—	八〇・〇〇〇
總計	六、七四三	三〇三	一四、三五四	一、八二六、四一二	一〇一、八四二	三〇四、八一一	四五、〇四六、九一六・五六〇	三〇、三三四、一四五・四〇二	七四、六三八、九六七・〇一六	二、二三七、三三五・一八五
三十九年度	七、五〇五	一一四	七、九一四	六一四、九二六	五九、四五八	八五、八五三	一七、七六六、二四二・五八七	一九、九九一、九六七・九五五	一六、四〇五、九六〇・五六五	一、三六一、〇二六・九〇七
前年度比較增減	△七六二	一八九	六、四四〇	一、二一一、四八六	四二、三八四	二一八、九五八	二七、二八〇、六七三・九七三	一〇、三四二、一七七・四四七	五八、二三三、〇〇六・四五一	八七六、三一四・九四六
同上割合	△割 一・〇二	割 一六・五八	割 八・一四	割 一九・七〇	割 七・一三	割 二五・五〇	割 一五・三六	割 五・一七	割 三五・四九	割 六・四四

又本表拂込金額中元加利子ヲ再掲スレハ左ノ如シ（以上遞信省）

內地	圓 四〇、三九三・八六四	清國（本省所管）	二八〇・七七二
韓國	一八・九一〇	清國（關東都督府所管）	七四・二六六
臺灣	九・一五〇	總計	四〇、七七六・九六二

○衞生

○傳染病患者及死亡者數 去月中傳染病患者及死亡者數左ノ如シ（關東都督府）

所轄	種別	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	腸窒扶私 現在	赤痢 患者	赤痢 死者	赤痢 現在	痘瘡 患者	痘瘡 死者	實布垤利亞 患者	實布垤利亞 死者
大連民政署	日本人	五	二	二	—	—	—	—	—	—	—
	支那人	—	—	—	二	一	一	—	—	一	一
安東警務署	日本人	一	—	一	—	—	—	—	—	—	—
總計	日本人	六	二	三	—	—	—	—	—	—	—
	支那人	—	—	—	二	一	一	—	—	一	一

○帝國議會

○貴族院

○分科擔當委員兼務 昨十九日豫算委員ニ於テ分科擔當委員ノ兼務ヲ左ノ如ク定メタリ

第7693号 本文

第一分科兼務　第二分科擔當委員　淺田　德則
第四分科兼務　下村辰右衛門
第一分科兼務　第三分科兼務　第五分科兼務　第四分科擔當委員　伯爵柳澤　保惠　男爵若王子文健　南鄕　茂光

○委員會　今二十日開會ノ委員會左ノ如シ
豫算委員會　午前十時

○衆議院

○議案提出　昨十九日政府ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ
明治四十年度豫備金支出ノ件
明治四十年度豫備金外ニ於テ豫算超過及豫算外支出ノ件
明治四十年度特別會計豫備金支出ノ件
明治四十年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算超過支出ノ件
明治四十年度淸國事件第二豫備金支出ノ件
明治四十年度韓國派遣部隊豫備費支出ノ件
（承諾ヲ求ムル件）

又同日議員ヨリ左ノ議案ヲ提出セリ
關稅改正方針ニ關スル建議案（森本駿）
家祿賞典祿處分ニ關スル法律案（請願委員長 立川雲平）

○常任委員異動　一昨十八日決算委員松下軍治辭任ニ付キ其補闕トシテ昨十九日荒川五郎當選セリ

○委員長及理事　昨十九日委員長及理事互選ノ結果左ノ如シ
沖繩縣罹災救助基金法案　委員長　矢島　中　理事　佐藤　貞雄
印紙稅法中改正法律案　委員長　長島　鷲太郎　理事　細野　次郎
敎育基金塡補ニ關スル建議案　委員長　荒川　五郎　理事　三土　忠造

○委員會　今二十日開會ノ委員會左ノ如シ
田坂初太郎君外二名ノ議員資格審査ノ件委員會　午前十時

○議事日程　今二十日ノ議事日程左ノ如シ
議事日程　第九號　明治四十二年二月二十日（土曜日）
午後一時開議
第一　醫師法中改正法律案（八木逸郎外六名提出）　第一讀會
第二　齒科醫師法中改正法律案（山根正次外一名提出）　第一讀會
第三　未成年者飮酒禁止法案（根本正提出）　第一讀會ノ續（委員長報告）
第四　民事上告豫納金廢止法律案（岩田信外一名提出）　第一讀會ノ續（委員長報告）
第五　私設鐵道法中改正法律案（三浦覺一提出）　第一讀會ノ續（委員長報告）
第六　癈疾軍人及文官優遇ニ關スル建議案（三浦覺一提出）　（委員長報告）
第七　鐵道改築及航路開始ニ關スル建議案（三浦覺一外三名提出）
第八　打狗築港速成ニ關スル建議案（齋藤珪次外四名提出）　（委員長報告）
第九　關稅改正方針ニ關スル建議案（森本駿提出）
第十　（特別報告第十號）郵便局新設ノ請願　（委員長報告）
第十一　（特別報告第十二號）宮津福知山間鐵道速成ノ請願　（委員長報告）
第十二　（特別報告第十三號）宮津商港ニ達スル鐵道延長急設ノ請願　（委員長報告）
第十三　（特別報告第十四號）郵便物集配回數復舊ノ請願　（委員長報告）
第十四　（特別報告第十五號）韓國橫貫鐵道速成ノ請願　（委員長報告）
第十五　（特別報告第十六號）三等郵便局集配事務開始ノ請願　（委員長報告）
第十六　（特別報告第十七號）試驗制度改正ニ關スル請願　（委員長報告）
第十七　（特別報告第十八號）電氣分解工業補助ノ請願　（委員長報告）
第十八　（特別報告第十九號）阿井郵便局ニ電信局併置ノ請願　（委員長報告）

○在外公館報告

○孟買經濟狀況　孟買ニ於ケル昨四十一年十二月中ノ經濟狀況ニ付キ同地駐在領事藤田敏郎ヨリ去月十八日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（去月十九日本欄內參看）（外務省）

金融　十二月五日ニ終ル第一週ノ金融ハ十一月下旬ト同樣引續キ閑散ニテ資金ノ需要起ラス孟買州立銀行ハ依然五歩ノ utility率ヲ維持セリ
本週初各州立銀行在庫金並ニ公債抵當短期貸付金利率左ノ如シ
孟買銀行　四八、〇四五、三九三「ルーピー」　五歩　「ベルガン」銀行　六二、八〇〇、〇〇〇　「マドラス」銀行　二〇、六八三、一八一　五
本週中印度倘書振出手形到著高ハ孟買六十三万「カルカッタ」三万「マドラス」十八万、合計八十四万「ルーピー」ナリシ
第二週（十二月十二日ニ終ル）ノ金融ハ少シク引締リ孟買銀行ハ金利ヲ六歩ニ引上ケタリ
本週初各州立銀行在庫金及貸金率左ノ如シ
孟買銀行　四三、八七四、八一九「ルーピー」　六歩　「ベンガル」銀行　六二、五〇〇、〇〇〇　「マドラス」銀行　一八、八〇九、二一七　六
本週中到著ノ印度倘書振出手形ハ孟買二百十一万「カルカッタ」九十万「マドラス」二十五万、合計三百二十六万「ルーピー」ナリシ
第三週（十二月十九日ニ終ル）ノ金融ハ較々引締リノ態ナレトモ未タ閑散ノ域ヲ脫スルニ至ラス
本週初各州立銀行在庫金及貸金率左ノ如シ
孟買銀行　三九、八八八、〇三一「ルーピー」　六歩　「ベンガル」銀行　五二、二〇〇、〇〇〇　「マドラス」銀行　一七、四四一、七一五　六
本週中到著ノ印度倘書振出手形ハ孟買二百二万「カルカッタ」百三十九万「マドラス」八十九万合計四百三十万「ルーピー」ナリシ
第四週（十二月二十六日ニ終ル）ハ金融市場一向變化ヲ見ス當用ロノ外資金ノ需要ナシ
本週初各州立銀行在庫金及貸金率左ノ如シ
孟買銀行　四二、四七六、六七七「ルーピー」　六歩　「ベンガル」銀行　一五、二〇〇、九四三　六
印度倘書振出手形ハ孟買百五十万「カルカッタ」二百二十九万「マドラス」百七十四万、合計五百五十三万「ルーピー」ナリシ

第五週（一月二日ニ終ル）ハ年末ニ際シテ休日前ニ通例起ルヘキ當用向需要ノ外特別資金ノ需要ヲ見スシテ閑散ニ越年スルニ至レリ印度倘書振出手形ハ倫敦ニ於テ賣買者多キヲ以テ今後印度州立銀行ハ在庫金ノ增加ヲ圖ルヘシ金利ハ依然六歩ニ保合ヒ居レリ
本週初各州立銀行在庫金並ニ貸金率左ノ如シ
孟買銀行　三三、五八八、〇〇〇「ルーピー」　六歩　「ベンガル」銀行　五三、四〇〇、〇〇〇　大
印度倘書振出手形ノ本週中到著セシハ孟買三百六十四万「カルカッタ」二百二十万、「マドラス」五十七万、合計六百四十一万「ルーピー」ナリシ
（參考）
兌換紙幣發行高並ニ發行準備金（四十一年十二月三十一日）

印度各地紙幣發行高	印度ニ於ケル準備 銀貨	金貨及地金	銀地金	英國公債證書	英國ニ於ケル準備 金貨及地金	英國公債證書	準備總計
四三〇、七〇〇、五八〇	二七五、八七五、六四〇	一、八三八、〇三四	七八六、九七〇	九九、九九九、九四六	三三、五〇〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇、〇〇〇	四三〇、七〇〇、五八〇

地銀　第一週（十二月五日ニ終ル）初ハ思惑筋ノ賣多カリシタメ一「ルーピー」半ノ下落ヲ見シカ週末ニ至リ引戾シ大部分ヲ恢復シタリ前週土曜日十二月渡稅濟五十九「ルーピー」九「アンナ」ニ寄付キ五十九「ルーピー」十「アンナ」ニ引ケ月曜日五十九「ルーピー」十二「アンナ」ニ進ミ火曜日ハ同シク五十九「ルーピー」十二「アンナ」ヲ以テ寄付キ五十九「ルーピー」六「アンナ」ニ引ケ水曜日五十八「ルーピー」十四「アンナ」ニ始リ更ニ八「アンナ」下落シ小戾リシテ五十八「ルーピー」十二「アンナ」ニ引ケ木曜日ハ前日ト同樣ノ寄付ヨリ一躍五十九「ルーピー」八「アンナ」ニ進ミ買手多ク金曜日五十九「ルーピー」二「アンナ」ニ始リ五十九「ルーピー」八「アンナ」ニテ引ケタリ一月限ハ四「アンナ」高ナリシ倫敦ニテハ印度筋ノ賣出ノタメ漸落シテ二十二片ト爲リシカ金曜日ニ至リ印度及支那商ノ買手現レ四分ノ一片恢復シ二十二片⅛ニ引ケタリトノ報アリ本週末孟買相場騰貴ノ原因ハ利喰連ノ買戾及銀行ノ買入ニ因ルヘク倫敦ニ於ケル印度筋ノ註文ハ買戾多キヲ占メ輸出向ハ指値低價ニ過キ手合ナカリシ
本週中倫敦ヨリ個人ヘ到著セシハ孟買銀塊十万磅、金塊二万磅ナリシ
本週中地方ヘ輸送ノ銀塊ハ平均毎日百塊ナリシ
本週末引相場ハ左ノ如シ
直　渡　稅未濟　百「トーラ」ニ付キ　「ルーピー」五六「アンナ」三　十二月限　同　同　同　五六　三
一月限　同　同　同　五七
第二週（十二月十二日ニ終ル）ハ思惑筋ノ買堆多カリシタメ一時六十「ルーピー」八「アンナ」ノ高値ヲ唱ヘシカ直ニ十二「アンナ」方ノ引戾ヲ爲セリ前週土曜日稅濟五十九「ルーピー」二「アンナ」ニ寄付キ五十九「ルーピー」五「アンナ」ニ引ケ月曜日五十九「ルーピー」十四「アンナ」ニ進ミ火曜日更ニ六「アンナ」方騰貴シ水曜日一躍シテ六十「ルーピー」三「アンナ」ト爲リ木曜日三「アンナ」高ナリシカ金曜日ニ至リ六十「ルーピー」四「アンナ」ノ寄付ヨリ五十九「ルーピー」十三「アンナ」ニ引ケ相應ノ買手アリ一月限ハ三「アンナ」高ナリシ
倫敦ハ週初氣配弱ク二十二片⅛ニ下落セシカ其後印度筋ノ買註文ニテ漸次恢復シ⅜ニ進ミ金曜日二十二片⅜ニ引ケタリトノ報アリ
本週中倫敦ヨリ個人ヘ到著セシハ孟買ヘ銀塊一万磅、金貨四万磅ナリシ
本週中地方ヘ輸送高ハ平均毎日百塊ナリシ
本週末引相場左ノ如シ
直　渡　稅未濟　百「トーラ」ニ付キ　「ルーピー」五七「アンナ」三　十二月限　同　同　同　五七
一月限　同　同　同　五七　三
第三週（十二月十九日ニ終ル）ノ相場ハ僅ニ八「アンナ」ノ下落ヲ見シノミニテ手堅ク取引旺ニ行レ土曜日稅濟六十「ルーピー」二「アンナ」ニ始リ六「アンナ」ニ引ケ月曜、火曜兩日ハ六十「ルーピー」二「アンナ」附近ニ保合ヒ水曜日六十「ルーピー」一「アンナ」ニ引ケ木曜日五十九「ルーピー」十一「アンナ」ニ下落シ金曜日ハ五十九「ルーピー」九「アンナ」ニ寄付キ四「アンナ」ニ下リ七「アンナ」ニ小戾リシテ引ケタリ二月限ハ三「アンナ」高ナリシ

倫敦ニテハ印度商ノ買堆ニ因リ週初氣配強ク二十二片⅞ニ保合ヒタリシカ其後印度及支那筋ノ賣出ニ由リ⅛方下落シ金曜日二十二片⅜ニテ氣配ニ引ケタリ印度輸出向購入ハ可ナリアリシモ有力ナル買手ノ現ルヽニアラサレハ前途上進ノ見込ナシトノ報アリ
本週中倫敦ヨリ個人ヘ到著セシハ孟買ヘ銀塊一万磅、金貨三万磅ナリシ
本週中地方輸送高平均毎日百塊ナリシ
本週末引相場左ノ如シ
直　渡　稅未濟　百「トーラ」ニ付キ　「ルーピー」五六「アンナ」一〇　一月限　同　同　同　五六　一〇
二月限　同　同　同　五六　三
第四週（十二月二十六日ニ終ル）ハ通シテ八「アンナ」高ニテ手堅ク土曜日稅濟五十九「ルーピー」七「アンナ」ニ寄付キ十「アンナ」ニ引ケ月曜日十四「アンナ」ニ進ミ火曜日十三「アンナ」ニ落チ水曜日寄付五十九「ルーピー」十二「アンナ」ヨリ十五「アンナ」ニ進ミ買手多ク木、金兩曜日ハ休日ニテ立合ナク二月限ハ四「アンナ」高ナリシ
倫敦ニテハ印度商買進ノタメ⅛方騰貴シ金曜日二十二片½ニテ引ケタリ印度商ノ買入ハ埋合ニ在リテ實際輸出向ノ手合ハアラサリシトノ報アリ
本週中倫敦ヨリノ到著ハ孟買ヘ銀塊一万磅金貨四万磅ナリシ
本週中印度內地ヨリノ需要多ク地方輸送高ハ平均毎日百二十五塊ニ增加シタリ
本週末引相場左ノ如シ
直　渡　稅未濟　百「トーラ」ニ付キ　「ルーピー」五七「アンナ」二　一月限　同　同　同　五七　二
二月限　同　同　同　五七　六
第五週（一月二日ニ終ル）ハ倫敦ノ騰貴ニ連レ一「ルーピー」半ノ高値ナリシ月曜日稅濟六十「ルーピー」九「アンナ」ニ始リ六十一「ルーピー」二「アンナ」ニ奔騰セシカ火曜日六十「ルーピー」十五「アンナ」ニ引戾シ水曜日更ニ上進シテ六十一「ルーピー」ノ高唱ニテ買手多ク木金兩曜日ハ休日、二箇月限ハ六「アンナ」高ナリシ
倫敦ニテハ支那筋ノ買進ニ由リ⅜方ノ騰貴ヲ來シ倘ホ引續キ購入スヘシトノ情報アリシタメ底意強ク二十九日二十片⅝ニテ引ケタリ印度ヨリ註文ハ買堆ノミニテ而モ指値安キニ過キ手合ナカリシ
本週中倫敦ヨリノ到著銀塊ハ孟買ヘ四万磅、金貨四万磅「カルカッタ」ヘ金貨二万磅ナリシ
本週中地方輸送銀塊ハ平均毎日百塊ナリシ
本週末引相場左ノ如シ
直　渡　稅未濟　百「トーラ」ニ付キ　「ルーピー」五八「アンナ」三　一月限　同　同　同　五八　三
二月限　同　同　同　五九　二
外國爲替　第一週（十二月五日ニ終ル）ハ通シテ手堅ク倫敦電信爲替ハ一「ルーピー」ニ付キ一志三片³²⁄₃₂ 三著一志三片²⁹⁄₃₂ヲ唱ヘタレトモ銀行ハ先物ヲ賣控ヘタリ商業手形ハ賣物極テ少ク三箇月拂ハ一志四片¹⁄₁₆、六箇月拂ハ一志四片⁵⁄₃₂ニテ買手アリ支那爲替ハ約二「ルーピー」ノ下落ヲ示セリ
第二週（十二月十二日ニ終ル）ハ氣配強ク倫敦電信爲替一志三片²⁹⁄₃₂ニ上リ三箇月拂商業手形ハ一志四片⁵⁄₃₂、六箇月拂ハ一志四片³⁄₁₆ノ小高ヲ示セリ
第三週（十二月十九日ニ終ル）ハ週初手堅ク各銀行ハ倫敦電信爲替ヲ一志三片³¹⁄₃₂又參著ヲ一志三片²⁹⁄₃₂ニテ賣レリ印度倘書ハ次週ノ振出手形ヲ四百万「ルーピー」增額スヘキ旨ヲ發表シタルヲ以テ氣配沈靜セリ
第四週（十二月二十六日ニ終ル）ハ倫敦爲替手硬ク電信爲替一志三片²⁹⁄₃₂ヲ唱ヘ商業手形三箇月拂ハ一志四片⅛以下ニテハ賣手ナカリシ
第五週（一月二日ニ終ル）ハ爲替引續キ強氣ニテ倫敦電信爲替一志三片²⁹⁄₃₂ヲ維持シ某銀行ノ如キハ一志四片ニテ賣レルアリ三箇月拂商業手形ハ一志四片⅛ニテ取引行レ印度倘書振出手形ハ望手多ク千五百万以上ヲ賣レリ次週ハ千二百万ニ減スヘシトノ報アリ對濟爲替ハ三「ルーピー」乃至四「ルーピー」ノ騰貴ヲ爲シタリ
本月每週末各國爲替相場左ノ如シ

第7693号 本文

	為替	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週
倫敦	電信	志片 一三[illegible]	志片 一三[illegible]	志片 一三[illegible]	志片 一三[illegible]	志片 一三[illegible]
	參着	一三[illegible]	一三[illegible]	一三[illegible]	一三[illegible]	一三[illegible]
	三箇月	一四[illegible]	一四[illegible]	一四[illegible]	一四[illegible]	一四[illegible]
	六箇月	一四[illegible]	一四[illegible]	一四[illegible]	一四[illegible]	一四[illegible]
佛國	三箇月 百「ルーピー」ニ付キ	法 一六八[illegible]	法 一六八[illegible]	法 一六九	法 一六九	法 一六九—一六九[illegible]
獨逸	同	馬 一三七[illegible]	馬 一三七[illegible]	馬 一三七[illegible]	馬 一三八	馬 一三八—一三八[illegible]
香港	六十日 百弗ニ付キ	「ルーピー」 一二四[illegible]	「ルーピー」 一二五[illegible]	「ルーピー」 一二四[illegible]	「ルーピー」 一二五	「ルーピー」 一二八
上海	六十日 百兩ニ付キ	一六四	一六五	一六二[illegible]	一六三[illegible]	一六七[illegible]
日本	六十日 百圓ニ付キ	一五一	一五〇[illegible]—一五一	一五〇[illegible]	一五〇[illegible]	一五〇[illegible]

公債 第一週（十二月五日ニ終ル）初ハ受渡ノ為メ少シク活氣ヲ呈シ公債竝ニ債券ハ小高ク可ナリ取引行レタリ

第二週（十二月十二日ニ終ル）ハ久シク不振ヲ極メ相場低廉ニテ買手皆無ノ姿ナリシ公債ハ漸次九十五「ルーピー」マテ釣上ケラレ買手一時ニ現ル丶ノ盛況ヲ呈シ州立銀行ノ金利六歩ニ引上ヲ見シモ市況依然強合ニテ何等影響ヲ受ケサリシ

第三週（十二月十九日ニ終ル）ハ金利六歩ヲ維持シ金融較〻引締リノ態ナルモ公債市場ハ保合ニテ現先物共可ナリ取引行レタリ

第四週（十二月二十六日ニ終ル）ハ本週ハ三日間開場シタルノミニテ市況沈靜取引少カリシ

第五週（一月二日ニ終ル）モ三日間ノ立合ノミニテ加之金利引下ヲ見サルヲ以テ公債市場一向引立タス商談少ク相場弱氣ナリシ

本月中毎週末引相場（單位「ルーピー」）左ノ如シ

		第一週	第二週	第三週	第四週	第五週
公債	三歩五厘利付	九四[illegible]	九五	九四[illegible]	九四[illegible]	九四[illegible]
	三歩	八〇[illegible]	八一	八一	八一	八一
	新發行	九八[illegible]	九八[illegible]	九八[illegible]	九八[illegible]	九八[illegible]
孟買港「トラスト」四歩利	短期	九七[illegible]	九七[illegible]	九七[illegible]	九七[illegible]	九七[illegible]
	保證付	九七[illegible]	九七[illegible]	九七[illegible]	九七[illegible]	九七[illegible]
孟買市改良「トラスト」四歩利付		一〇二	一〇二	一〇二[illegible]	一〇二	一〇二
孟買市債	四歩利付	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五分利短期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	五分利衛生改良	一一〇	一〇八	一一〇	一一〇	一〇九[illegible]

一般商況 露衛ヲ處分スルマテ輸入ヲ阻止スルノ目的ヲ以テ當地土人木綿業者ハ十一月十四日集會ヲ催シテ聯合會ヲ組織シ輸入者ニ對シテ極テ不利ナル條件ヲ議決シ此條件ニ違反シテ輸入業者ト取引シタルトキハ過大ノ罰金ヲ課スルコト丶シタレハ新規ノ手合全クナク冬期作物ニ對シテハ降雨尚ホ不足ヲ告ケ居ル箇所アリ穀價ハ依然高價ヲ維持シ細民ノ購買力弱ク內地ヨリノ註文杜絶シ市況不振ヲ極メタリ土人木綿商聯合會ノ新條件ニ對シテハ輸入業者ハ十二月十七日密ニ集會シテ一商館ヲ除ク外斷然新條件ヲ峻拒スヘキコトヲ議決シタレハ雙方睨合ノ姿ニテ議末ヲ送レリ新綿花ハ徐々ニ着荷シツ丶アリ値段ハ割高ニテ歐洲筋ノ指値ニ折合ハス月末ハ日本及歐洲向十二月渡ノ為メ「ベンガル」、「カンデッシュ」、「オームラ」種ノ古綿賣行キ且ツ當地紡績ノ需要アリシニ依リ四「ルーピー」乃至五「ルーピー」方躍進セシメタリ一月ニ入リ着荷ノ增加ニ連レ緩和ヲ見ルニ至ラン

印度綿ノ支那ニ於ケル情況ハ至テ沈靜ニシテ在荷漸次堆積ノ趨勢ニ在リシ

十二月中綿花輸出高左ノ如シ

	四十一年十二月中	四十一年十月ヨリ累計	四十年十月ヨリ累計
日本へ	八三、五一八 梱	一二七、三七一 梱	七三、一七一 梱
歐洲へ	五二、六九六	一一〇、四五八	一〇六、二四六
支那へ	九一二	四、二六一	三、一〇四
沿岸各港へ	一、八九四	四、五六八	七、四五九
計	一三九、〇二〇	二四六、六五八	一八九、九八〇

小麥竝ニ油種子ノ輸出高ヲ掲ク

	四十一年十二月中	四十年十二月中	自四十一年一月一日至十二月三十一日	自四十年一月一日至十二月三十一日
小麥	二、四〇〇 本	一、六六三 本	一三、三七〇 本	五五二、六六〇 本
亞麻仁	九六、〇六〇	一二四、五二一	一、〇四六、八一二	二、三三四、四七二
菜種	一八、九四八	一九、二〇五	八〇二、九二三	二、〇二六、五四四
胡麻	二八一、七〇二	一六四、七九八	一、〇〇七、九一四	二、二五四、二五一

○觀象

○全國氣象

二月十四日

區	測候所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間較差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風 風向	風 風速	雨量	天氣
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

○天氣概況 昨日北淸ヨリ來リタル低氣壓ハ北東ニ進ミ今朝滿洲南部ニ在リ而シテ遠東ニハ一小低氣壓之ヲ追フテ進ミ來レルモノアリ高氣壓ハ本邦ヲ被ヒ內海西部ヨリ本州中部マテハ氣壓七百七十粍以上ニ上レリ

臺灣ヨリ北海道東部ニ至ル大平洋岸ハ天氣晴朗ナレトモ日本海岸ハ曇天ノ處多シ

氣溫ハ本州中部ニ急降シ信飛ノ高原ニテハ氷點下十五度以下ニ降レリ今朝最モ低溫ナルハ敷香ノ氷點下二十八度ニシテ最モ高溫ナルハ恆春ノ十八度ナリ

○全國天氣豫報

自二月十九日午後六時至二月二十日午後六時二十四時間ノ天氣豫報 十九日發

第一區 北西ノ風、概ネ曇但シ雨模様アリ
第二區 北西ノ風、概ネ曇後晴
第三區 第二區ニ同シ
第四區 北西ノ風、概ネ曇
第五區 北西ノ風、概ネ雨後霽レル模様アリ
第六區 第五區ニ同シ
第七區 南西ノ風、概ネ曇但シ雨模様アリ
第八區 第七區ニ同シ
第九區 北西ノ風、概ネ曇但シ雪模様アリ
第十區 第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

北ノ風、曇少雨後晴

○暴風警報

風雨强カラントスル虞アリ二月十九日午前九時二乃至四區ヲ警戒ス

○東京氣象

二月十八日

氣壓(海面ノ度)	平均	七六八・六粍	日照時間		一〇・〇時
氣溫	平均	三・九度 (平年ヨリ〇・二度高シ)	風	平均速度	六・三米
	最高	八・七度		最大速度	一二・六米
	最低	(−)〇・六度		最多方向	北北西
濕度	平均	四三・七%	降水	總量	—粍
水蒸氣張力	平均	二・六粍		一時間最大量	—粍
雲量	平均	〇・〇	蒸發	總量	三・二粍
記事			夜霜アリ		

○地震

父島外二十一箇所地震報告左ノ如シ

場所	月日	時刻	震度・性質
父島	一月十一日	午後四時四十七分二十三秒	微(感覺ナシ)
父島	同 十二日	午後十一時五十一分三十八秒	微(感覺ナシ)
岐阜	同 十六日	午後四時五十八分二秒	微 性質緩
宮古	同 十九日	午前四時四十四分五十五秒	微 性質緩
臺東	同	午後零時四十九分二秒	微(感覺ナシ)
臺中	同	午後一時二十六分四十八秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後一時四十分一秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後一時四十八分四秒	弱(震度弱キ方) 性質急、家屋動搖ス
臺東	同	午後二時十三分十一秒	微 性質急
臺東	同	午後二時二十一分三十二秒	微 性質急
臺東	同	午後三時十六分三十八秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後三時三十九分二十八秒	微 性質急
臺東	同	午後八時四十七分五十九秒	微 性質急
臺東	同	午後八時五十七分五十一秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後十一時二十四分二十一秒	微 性質急
臺東	同 二十日	午前十一時二十分十二秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午前十一時二十七分十五秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午前十一時四十分十秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午前十一時四十四分五十三秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午前十一時五十五分四十二秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後零時二十八分四十六秒	微 性質急
臺東	同	午後零時四十五分二十秒	微 性質急
臺東	同	午後零時五十八分五十九秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後一時三分三十四秒	微 性質急
臺東	同	午後一時九分五十九秒	微 性質急
臺東	同	午後一時二十六分十一秒	微 性質急
臺東	同	午後一時四十一分五十一秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後三時十分二十秒	微 性質急
臺東	同	午後四時五分五十秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後四時二十七分十八秒	微 性質急
臺東	同	午後五時十四分三十一秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後八時五十分十六秒	微 性質急
臺東	同 二十一日	午前二時五十分三十三秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午前七時五十五分三十二秒	微 性質急
臺東	同	午前九時二分三十七秒	微 性質急
臺東	同	午前九時七分五十秒	微 性質急
臺東	同	午前九時十九分五十六秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後零時六分四十一秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後一時零分十八秒	微(感覺ナシ)
名瀨	同	午後四時十三分三十九秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午後四時三十九分四十七秒	微 性質急
臺東	同	午後五時三十九分三十四秒	微 性質急
臺東	同	午後六時四十二分十二秒	微 性質急
臺東	同	午後八時三分四十秒	微 性質急
臺東	同	午後八時二十分十三秒	微 性質急
臺東	同	午後十時五十四分二十五秒	微 性質急
臺東	同	午後十一時三十六分十秒	微 性質急
臺東	同	午後十一時四十分二十六秒	微 性質急、時計止ル
臺東	同 二十二日	午前零時五十四分二十二秒	微 性質急
臺東	同	午前二時三十二分四十六秒	微(感覺ナシ)
名瀨	同	午前三時六分五十一秒	微 性質急
臺東	同	午前十時四十五分五秒	微 性質急
臺東	同	午前十一時五十七分三十四秒	微(感覺ナシ)
石巻	同	午後二時三分五十六秒	微(感覺ナシ)
臺東	同 二十四日	午前六時二十九分三秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午前十時三分四十八秒	微 性質急
恆春	同 二十五日	午前一時四分二十秒	微(感覺ナシ)
臺東	同	午前一時六分三十三秒	微(感覺ナシ)
恆春	同	午前一時二十六分四十秒	微(感覺ナシ)
石巻	同 二十六日	午前五時二分二十五秒	微(感覺ナシ)
石巻	同 二十七日	午後五時十一分十秒	微(感覺ナシ)
臺南	同	午後六時三十二分七秒	微(感覺ナシ)
臺南	二月一日	午前零時五分三十九秒	微(感覺ナシ)
臺南	同	午後四時七分四十九秒	微(感覺ナシ)
臺南	同	午後七時十六分三十五秒	微(感覺ナシ) 性質緩
臺南	同 二日	午前三時二十九分五十八秒	微(感覺ナシ)
臺南	同 三日	午前八時十六分四十六秒	微(感覺ナシ)
筑波	同	午後一時十八分零秒	微(感覺ナシ) 性質緩
新潟	同 四日	午後三時二十二分二十秒	微 性質緩
石巻	同	午後七時八分五十九秒	微(感覺ナシ)
筑波	同 五日	午後七時五十八分二十秒	微 性質急、地鳴アリ
筑波	同	午後十一時二十一分零秒	微(感覺ナシ) 性質緩
福島	同	午後十一時二十四分八秒	微(感覺ナシ) 性質緩
金澤	同	午後十一時三十一分二秒	微(感覺ナシ) 性質緩

第7693号 本文

石巻	同	六日	午前零時三十九分四十秒	微（感覺ナシ）　性質緩
筑波	同		午前零時四十分零秒	微（感覺ナシ）
臺南	同		午後一時五十分二十三秒	微（感覺ナシ）
臺南	同		午後五時三十七分三十九秒	微（感覺ナシ）
臺南	同		午後七時三十三分三十九秒	微（感覺ナシ）
臺南	同	七日	午前七時三十分二十秒	微　時刻正カラス
和歌山	同		午前十一時十二分二十八秒	微　性質急
松本	同		午後四時四十六分二十八秒	微（感覺ナシ）
筑波	同		午後十時二分三十秒	微（感覺ナシ）　性質急
松本	同		午後十時三分二十八秒	微（感覺ナシ）
名古屋	同	八日	午後六時六分二十秒	微（感覺ナシ）
宮古	同	九日	午後一時一分二十五秒	微　性質急、地鳴アリ
石巻	同		午後一時三分五秒	微（感覺ナシ）
福島	同		午後七時十五分四十八秒	微　性質緩
石巻	同		午後七時十四分五秒	微（感覺ナシ）
筑波	同	十一日	午後九時二十二分二十七秒	微　性質急、地鳴アリ
和歌山	同		午後六時五十五分三十七秒	微　性質急
甲府	同	十二日	午後九時七分十秒	微　性質緩
松本	同		午後九時五分四十二秒	微（感覺ナシ）　性質緩
筑波	同	十三日	午後一時四十四分二十秒	微　性質急、地鳴アリ、戸障子鳴ル
松本	同	十四日	午前六時三十二分十八秒	微（感覺ナシ）
甲府	同	十五日	午後八時四分三十七秒	微（感覺ナシ）　性質緩
沼津	同		午後八時五分二十秒	微（感覺ナシ）　性質緩
熊谷	同		午後八時六分二十五秒	微（感覺ナシ）
東京	同	十九日	午前二時三十一分六秒	微　性質急
水戸	同		午前三時二十二分五十八秒	弱（震度弱キ方）　性質急、上下動アリ
筑波	同		午前三時二十五分三十五秒	弱（震度弱キ方）　性質急、地鳴アリ、戸障子鳴ル
宇都宮	同		午前三時二十六分三十秒	弱（震度弱キ方）
東京	同		午前三時二十五分八秒	微　性質緩

○東京地震報告

發震時　二月十九日午前三時二十五分零八秒

震動時間　水平動　二分二十秒（初期微動　一・五秒　主要動　十四・五秒　終期微動　二分〇四秒）
　　　　　上下動　―分―秒（初期微動　―秒　主要動　―秒　終期微動　―秒）

最大水平動　方向　南南東―北北西（南二十五度東）　全振幅　〇・一粍　振動期　〇・五秒（發震後第一・五秒時ニ現ル）

最大上下動　全振幅　―粍　振動期　―秒（發震後第―秒時ニ現ル）

人身ノ感覺　震度　微　性質　緩　地鳴　無

記事　此地震ハ稍〻著シキ微動ニ起リ前記ノ最大水平動後尚ホ十秒時間ハ急性ナル微動ヲ現セシカ漸次ニ緩慢ト爲リテ靜止セリ（以上中央氣象臺）

○廣告

○檢定教科用圖書

中學校博物科用
改修鑛物界教科書　全一册　定價金六十錢
明治四十二年二月八日訂正六版發行
著作者　岐阜縣平民　安東伊三次郎
發行者　東京府東京市日本橋區本石町三丁目十七番地岐阜縣平民　大葉久吉
　　　　東京府東京市神田區裏神保町六番地東京府平民　上原才一郎
右明治三十八年三月三十一日檢定濟ノ處修正發行セリ依テ更ニ明治四十二年二月十九日檢定ス

中學校漢文科用
高等漢文新讀本　全一册　定價金三十五錢
明治四十二年二月十日訂正再版發行
著作者　東京府士族　島田鈞一
發行者　東京府東京市神田區南乘物町九十番地　明治圖書株式會社
右明治四十二年二月十九日檢定ス
明治四十二年二月　文部省

○生徒募集

本校ニ於テ今般官費生凡ソ六十八人、私費生凡ソ二十八人ヲ募集シ入學者選拔規則（本月十六日官報第七千六百八十八號ノ部ニ掲載ス參看）ニ依リ選拔ノ上入學ヲ許ス

明治四十二年二月　奈良女子高等師範學校

入學志願者心得

學資　今回募集スル官費生ハ總テ一部支給ト稱スルモノニシテ一箇月金四圓ヲ給ス生徒ノ自辨ヲ要スル學資ハ食費、被服費、學用品費、雜費ヲ合シ官費生ニ在リテハ平均一箇月六圓乃至八圓、私費生ニ在リテハ十圓乃至十二圓ナルヘシ

寄宿　生徒ハ總テ寄宿舍ニ入ラシム寄宿舍ハ疊敷ニシテ寢室自習室兼用ナリ机、食器、蚊帳等ハ學校ヨリ貸與スレトモ寢具ハ各自携帶ヲ要ス

應募手續　入學志願者ハ總テ地方長官ノ薦擧ヲ要スルヲ以テ左記履歷書ヲ添ヘ各自ノ卒業シタル學校ノ校長ヲ經テ道府縣廳ニ願出ツヘシ

履歷書式（用紙美濃紙）

本籍道廳府縣郡市區町村大字番地
現住所道廳府縣郡市區町村大字番地
寄留或ハ何某方同居等
道廳府縣華士族平民戶主何某何女或ハ妹等
何　某　年月日生

一學科志望　第一何　第二何
一學資志望　第一官費　第二私費
一戶主　職業何
一父　職業何
一母　職業何
一學業
何年何月高等小學校第何學年修了又ハ修業年限何箇年ノ課程卒業
何年何月ヨリ何年何月マテ何所何某ニ就キ又ハ何學校ニ入リ何學科修業
何年何月何府縣何高等女學校ニ入リ何學年ニ編入セラレ何年何月本科（修業年限何箇年）卒業或ハ何學年修業中何年何月何々ニ付何高等女學校ニ轉學何學年ニ編入セラレ何年何月本科（修業年限何箇年）卒業或ハ何學年修業中何年何月何々ニ付中途退學更ニ何年何月何高等女學校ニ入リ何學年ニ編入セラレ何年何月本科（修業年限何箇年）卒業
何年何月何高等女學校何科入學何年何月修了又ハ退學或ハ現今在學
何年何月ヨリ何年何月マテ何所何某ニ就キ何學科修業
一職業
何年何月道廳府縣ニ於テ訓導拜命何市郡區町村何學校在勤何年何月依願免官或ハ現今在勤等
何年何月何官職拜命或ハ何業ニ從事何年何月依願免官或ハ廢業或ハ現今在職從事等
一賞罰
何年何月何所ニ於テ何々ニ付何賞ヲ受ク或ハ何罰ヲ受ク等
右之通ニ候也
右　何　某　印

○貯金通帳亡失及盜難等

左記貯金通帳亡失及盜難等ノ事故ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十二年二月

記號	番號	交付局所名		預ケ人氏名
府し	一六一八	臺灣	桃園	河崎　信次郎
府の	六一一	同	錫口	杜　膽輝
府ろぬ	三三五	同	枋寮	國分　嘉久太
府ろふ	七〇九	同	臺北城南街	宮口　リク
府いり	一五九四	同	鹿港	尤　秀山
府いゐ	六二	同	灣裡	田中　府藏
府いむ	三九六	同	阿公店	宮崎　市太郎
府いゐ	四一	同	灣裡	森西　逢次郎
府ろ	九二二〇	同	臺南	北村　米次郎
府け	六七六	同	打猫	何　倘仁
くき	二七五三	安藝	吳	吉本　由松
くろさ	九八一	同	津田	正木　勝見
くろめ	一〇八二	備後	宮內	瀨藤　寬一
同	一三一九	同		小山　明一
くはつ	三三〇四	同	狩留家	吉野　玉市

郵便爲替貯金管理所

くにけ	一五一七	備後	三庄	青井　利市
そいお	一八六七	肥前	川棚	安井　耐策
そにそ	三〇九	同	嬉ノ浦	山下　臨三郎
そにゑ	一四五四五	同	佐世保城山	森田　ユイ
まけ	一七五九	大隅	鹿屋	上山　平兵衛
まはを	一七一六	薩摩	出水	鶴田　休七
またい	一一〇	日向	柏田	湯地　利一
まほは	二三六一八	薩摩	鹿兒島築町	工藤　大三郎
まほゐ	二〇五	同	今和泉	野元　長吉
恩ひ	八一〇三	郵便爲替貯金管理所		原田　諭造
ひま	二四八二	肥後	吉田	荒牧　嘉七
ひはぬ	三四二	同	高瀨	川崎　友太郎
ひにな	五〇	同	堀ノ角	白山　中次
まはむ	三八	大隅	和泊	堀　神盛
ては	四五〇九	筑後	柳河	相浦　貞吉
てにさ	三二五六	筑前	山野	加藤　常市
てろせ	二〇二五七	同	小竹	古森　月見
てには	三七二	豐前	恆見	西田　ヤエ
てはて	一八九	筑前	志波	足立　藤三郎
同	一四九	同		森高　愛期
てはい	一二三四	同	福間	井上　二三
なめ	一二八一	豐後	牧口	多田　ケサ
のいぬ	一二六〇	周防	鹿野	神田　健一
同	一二七〇	同		大田　ヒデ
同	一三〇一	同		長峰　卯平
ふいあ	一四五三	出雲	佐白	田部　清吉
同	三一〇一	同		同　樽藏
同	三一〇三	同		同　友吉
同	三一〇四	同		同　萬吉
同	三一〇五	同		同　米吉
同	三一〇六	同		同　善吉
同	三一〇七	同		宇田川　亀吉
同	三一〇八	同		勝山　豐市
同	三一一三	同		赤名　善吉
同	三一三七	同		田部　孫作
そろけ	九七一	肥前	嚴木	田久保　ハル
そろい	三八四三	同	田代	山內　キヨセ
そちけ	一〇六二	同	岩屋	市丸　靜次郎
そか	七二九七	同	小城	寶藏寺　小次郎
てはや	五一二三	筑前	折尾	兒玉　金藏
ふほあ	一二八〇	石見	周布	松田　シュン
のろね	一四〇九	長門	下關西	濱本　虎之助
のはを	五五〇一	豐前	北方	阿南　近藏
てはそ	一〇七六三	筑前	博多祇園町	齋藤　副太郎
なろつ	七一八	豐前	佐田	江藤　ハルエ
のろに	二四四	長門	下關西	松岡　總太郎
のはて	二三九九	同	下關今浦	黑川　トモ
恩ふ	一三五〇三	郵便爲替貯金管理所		岡崎　多兵衞
ふの	七八八六	出雲	松江京店	田中　ミツ
そな	三五五三	肥前	牛津	野口　吾平
そる	一〇九七	同	唐津	岡田　傳藏
そちろ	二九〇八	同	中原	末安　林八
そちわ	一三四七	同	早津江	江口　清一
同	一四二四	同		野田　太七
同	二四五九	同		伊東　貞夫
くつ	六七〇	安藝	中村	柴崎　茂作
くの	一五四〇	備後	庄原	財間　兼吉
くはと	二三六三	安藝	板城	寺谷　卓一
くはお	一三三一	同	宇品	久保　茂市
清は	一八〇	清國	芝罘	福田　梅次郎
そけ	九七三	肥前	早岐	折原　盛重
そいみ	一六一一	同	高島	田畑　千壽
そにれ	四五八	同	生月	尾崎　夏作
そほゐ	一六九一	同	長崎新大工町	相川　眞一
そほむ	一七八〇	同	西有家	兒島　スエ
まゐ	九二一七	薩摩	川內	中村　惣太郎
まいは	二一五六	大隅	重富	小川　多壽
まほ	一〇八三	日向	高鍋	橋口　岩吉
まよほ	一八四	同	桑弓野	那須　岩藏
ひら	一七四五	肥後	河原	城　ハルエ
ひにを	八七六	同	熊本吳服町	水谷　信次
同	八九二	同		水谷　なを
同	一八九二	同		水谷　卯三郎
もいけ	六〇	琉球	豐見城	大城　牛
恩て	三一五三九	郵便爲替貯金管理所		向野　伴作
てき	二三九七九	筑前	直方	藤原　柳平
ていに	六三三	筑後	瀨高	麻生　武龜
恩の	一八二九三	郵便爲替貯金管理所		粟林　平一
のいお	六七八	周防	島地	小田　勘一
のいけ	八七三	同	由宇	竹原　千代太郎
ふわ	三七三九	出雲	杵築	藤村　延市
そほい	二三二七	肥前	長崎大浦	金子　萬市
恩ひ	二四九七七	郵便爲替貯金管理所		奥川　一
まにむ	七〇〇	薩摩	鹿兒島堅馬場	堀ノ內　キク
そほや	三四	對馬	鴨居瀨	大石　吉之助
恩く	四五九三七	郵便爲替貯金管理所		加藤　清九郎
くはお	一五〇七	安藝	仁方	奥內　然夫
くにね	六二五	同	警固屋	渡邊　ヒサヨ
くほを	五一八五	同	廣島大須賀	荒川　文治郎
滿か	四四二	滿洲	瓦房店	三澤　善哉
滿そ	五三〇七	同	大連	山崎　彥松
そに絲	六四	肥前	三井樂	馬場　彥太
そにけ	二二一六	同	長崎船大工町	大塚　平太
そほせ	一五七	同	樺島	石井　三次郎
そゐれ	二	同	雪浦	桶谷　眞一
まはを	六二二	薩摩	出水	五反田　仁助
ひいに	五七五	肥後	島子	中島　トヨノ
まい	二九三五	薩摩	鹿兒島	野間　源太郎
ふほち	一七	隱岐	中村	細井　サキ
ほい	四三七四一	攝津	大阪	シルヴーシブスター
ほま	一七四七	同	大阪木津大國町	奈良井　セイ
ほいいち	九四四	河內	黑山	本並　慶司
ほいいを	二一〇一	攝津	岡町	森田　政市
るい	二八九〇九	和泉	堺	杉前　トミ子
ほに	三三四九	攝津	大阪西濱	松田　峰一郎
ほり	三五四八三	同	同高津	大久保　延次郎
には	一七〇二七	讃岐	丸龜	松永　濱治郎
にはに	一〇一一八	同	善通寺	堀尾　ハル
にゐ	二三二一	同	琴平	遠山　ハルキ
ぬほお	二一四四	播磨	明石樽屋町	松谷　平三郎
ぬいち	三一五九	但馬	和田山	春木　華吏
ぬいは	一四二六	播磨	曾根	小川　たね
ぬいに	二七九八	但馬	八鹿	武村　忠男
かほを	一〇八	能登	一ノ宮	廣田　友次郎
とよ	一五九二	山城	京都大佛前	植村　粂太郎
ちも	二六四七	丹後	河守	西垣　義高
ちろほ	二九六	同	岩ケ鼻	上仲　彌藏
ちろむ	五五五	丹波	宮	菅河　喜一
よみ	六九四〇	近江	江頭	太田　ふを
よい	六六三一	同	大津	山口　幹
ついい	一二二三	土佐	名野川	西森　元
ちはい	一五一	備中	井倉	杉　泰治
ちいろ	一六〇九	備前	日比	本原　長野
にゐ	五〇一三	伊豫	今治	石丸　ツル
恩ふん	三八四五	郵便爲替貯金管理所		中村　粂造
つはれ	一五六八	阿波	福原	久鹿　クニエ
せぬ	四九三四	越前	福井尾上町	片岡　よね
せは	二〇四一	同	松岡	渡邊　信重
ゐはい	二五六	大和	奈良今小路	畑山　常七
ゐはに	二四四	同	上野地	坂本　定男
ちい	九七三〇	備前	岡山	小野　きよ
同	九七三一	同		谷合村　里力
にけ	一八七三	讃岐	觀音寺	豐田　セイ
にろ	七一四九	同	高松	前田　是四郎
かむ	一三一三	能登	宇出津	府畈　新次
かほか	一三五	加賀	宇野氣	新藏　又重
といみ	三九〇六	山城	京都西陣	三輪　喜四郎
つみ	一三三三	土佐	赤岡	近藤　品

郵便爲替貯金管理所

○證券保管通帳亡失

左記證券保管通帳亡失ニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便爲替貯金管理所ニ通報スヘシ

明治四十二年二月

記番號		預ケ人氏名
恩り	一二三五	一柳　直吉
恩ま	一三一六	對馬　清二
恩わ	二五九八六	大藪　史郎

○大字編入替

北魚沼郡城川村地內大字西千谷川ヲ大字千谷川ニ編入ノ件許可セリ

明治四十二年二月　新潟縣

○免狀遺失

第一八一號　乙種三等狩獵免狀　北村山郡小田島村大字盤澤五百九十二番地　瀧口　金十郎

右遺失ノ旨屆出テタリ

明治四十二年二月　山形縣

○購買入札

一貨車用綱　三百七十一本　上野納　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）

右購買ス入札望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十七日午前十一時限入札書ヲ當課ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ東部鐵道管理局長長谷川謹介擔任ス

明治四十二年二月二十日　東部鐵道管理局

第百二十號　白「ペンキ」　一万瓩
第百二十一號　護謨被覆銅線　七千「メートル」
入札保證金各自入札金高百分ノ五以上

右購買ス入札望ノ者ハ來ル三月六日マテニ營業證明書携帶出廠入札心得書、契約書案及見本熟覽ノ上同八日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札書ヲ郵送シ又ハ開札ニ立會ハサルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ

此契約ハ大阪砲兵工廠提理加藤泰久擔任ス

明治四十二年二月二十日　大阪砲兵工廠

明治四十二年二月二十日　東京帝國大學臨時建築掛

明治四十二年二月二十日　金澤郵便局

○工事請負入札

○入札拂下

明治四十二年二月二十日　大藏省臨時建築部神戸支部

明治四十二年二月二十日　北海道鐵道管理局

○林野賣拂

第7693号　本文

第7693号 本文

第四三六號
同上字一本松一一五八番國有林
一實測面積五段歩
タス四本　材積三尺〆一〇
マツ一本　同二尺〆一七
第四三七號
同上字柳籠四九一番國有林
一實測面積一町二段六畝十五歩
小柴百九十束
第四三八號
同國同郡三日月村大字織島字權現山一五七六番ノ三國有林
一見込面積八畝歩
スギ六十七本　材積九尺〆九九
第四三九號
同國佐賀郡春日村大字尼寺字土井外二〇二五番二一五九番二一六〇番ノ一國有林
一實測面積四町八段六畝十八歩
クス一本　材積七尺〆八四
雜木　同十一棚四六
マタケ五千四百十三束七五
第四四〇號
同國三養基郡中原村大字原古賀字白虎谷三一九一番國有上地林
一見込面積二段五畝歩
第四四一號
同上字武本欅三六一五番ノ二國有原野
一實測面積二段七畝十五歩
マツ四本　材積十五尺〆〇六
マツ　同四棚〇八
第四四二號
同國藤津郡多良村大字糸岐字嘉瀨四六七六番ノ一國有上地林
一見込面積一段五畝二十一歩
クス一本　材積〇尺〆七四
雜木　同九棚六一
第四四三號
同國西松浦郡大川村大字川原字白木谷四六九三番國有林
一實測面積一町四段九畝五歩
スギ四百六十五本　材積六百八十七尺〆一八
マツ　同五棚〇八
雜木　同一棚九七
第四四四號
同國同郡東山代村大字瀧川內字讃岐二五〇七番國有林
一見込面積一畝九歩
第四四五號
同上字讃岐二五一〇番國有原野
一實測面積四段八畝歩
マツ一本　材積四尺〆〇四
雜木　同一棚〇〇
第四四六號
同上字鬼石一三八八番國有林
一實測面積七畝十五歩
雜木　材積一棚二〇
第四四七號
同上字山中一七六六番ノ一國有林
一實測面積六畝十五歩
第四四八號
同上大字大久保字山本二六四一番國有原野
一見込面積一段三畝歩
第四四九號
同上字長谷口二八七四番國有原野
一見込面積五畝歩
第四五〇號
同上字長谷口二八七九番國有原野
一實測面積一段二十四歩

（未完）

○產業組合登記

無限責任中和田殖產信用組合變更事項
一監事改選
監事　鎌倉郡中和田村上飯田二千七百九十八番地　內藤德右衛門

無限責任中田信用組合變更事項
一理事及監事改選
理事　鎌倉郡中和田村中田三千百九十八番地　奧津喬次郎
同所二千三百八十六番地　長谷川市郎左衛門
同所九百三十三番地　伊澤金治郎
同所三千二百六番地　奧津龍太郎
同所九百八十八番地　小山幾太
監事　同所九百六十五番地　小山小吉
同所二千三百十四番地　鈴木千代吉
同所千七百九十九番地　小島淸太郎
右明治四十二年二月三日登記

有限責任共德信用購買組合變更事項
一理事及監事改選
理事　鎌倉郡中川村上矢部千二百九十二番地　石渡惣平
同所千三百五十番地　石渡彌三郎
同所千四百番地　石渡一太郎
同所千七百十五番地　安西忠治郎
鎌倉郡中川村名瀨千七百四十二番地　門倉寬四郎
監事　鎌倉郡中川村上矢部百五十五番地　小系重太郎
同所九百八十七番地　鈴木平藏
同所千六百九番地　佐藤仁兵衛
右明治四十二年二月四日登記　橫濱區裁判所戶塚出張所

無限責任中島信用購買組合變更事項
一理事及監事改選
理事　足柄下郡足柄村中島百六十九番地　田島峯吉
同所四十八番地　和田政次郎
同所四十三番地　額田林太郎
監事　同所百十一番地　和田德次郎
同所百六十八番地　田島粂藏
同所四十一番地　額田定吉
右明治四十二年二月三日登記　小田原區裁判所

無限責任金田村新宿信用組合變更事項
一監事改選
監事　足柄上郡金田村金子千八十五番地　飯山鶴次郎
右明治四十二年二月四日登記　小田原區裁判所松田出張所

無限責任上秦野信用組合變更事項
一監事改選
監事　足柄上郡上秦野村柳川二百十一番地　守屋森右衛門
同村菖蒲千四百一番地　秋山周吉
右明治四十二年二月五日登記　小田原區裁判所松田出張所

有限責任茂原信用組合登記事項中左ノ通變更
一理事板倉謙輔泉澤內藏之助改選再任長生郡茂原町茂原一六三番地板倉公平理事ニ新任ス
一監事改選再任ス
右明治四十二年二月四日登記　一宮本鄕區裁判所茂原出張所

無限責任春海信用組合登記事項中變更左ニ
一理事及監事改選再任ス
右明治四十二年二月五日登記　八日市場區裁判所

有限責任上籠谷信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十二年一月二十九日總會ニ於テ左ノ通選任ス
一監事ノ氏名住所　栃木縣芳賀郡清原村大字上籠谷三十一番地　大塚平市
右明治四十二年二月五日登記　眞岡區裁判所祖母井出張所

（三〇）

無限責任親園信用組合監事明治四十二年一月二十三日總會ニ於テ左記ノ者ヲ選任ス
監事　栃木縣那須郡親園村大字親園七十三番地　伴　榮吉
監事　同縣同郡同村同大字百三番地　國井　德松
右明治四十二年二月五日登記　大田原區裁判所

有限責任氏家信用組合解散ノ登記
一明治四十二年一月三十一日總會ノ決議ニ因リ解散シタリ
右明治四十二年二月四日登記　大田原區裁判所氏家出張所

有限責任土合信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十二年一月二十三日監事滿期改選ニ因リ大室和太郎高崎重次郎重任ス
右明治四十二年二月四日登記　浦和區裁判所

有限責任入間信用組合登記事項中監事滿期改選ニ因リ左ノ通變更ス
一監事重任木村吉五郎同牛窪宇太郎
右明治四十二年二月五日登記　川越區裁判所入間川出張所

產業組合登記簿第三號
一明治四十二年一月二十六日無限責任相馬生產組合理事ニ小野關忠太郎高橋清三郎小野關三太郎一倉菊松南山太郎岡本善作富澤文次郎富澤林作伊與久亦四郎監事ニ青山庄治郎一倉嘉一郎內海長吉清水富造再選重任ス
明治四十二年二月四日登記ス　高崎區裁判所金古出張所

產業組合變更登記
有限責任中遠信用組合登記事項中左ノ通變更ス　一監事任期滿了ニ付明治四十一年一月二十八日改選セシ處左記ノモノ當選就任ス　磐田郡長野村野箱八番地伊藤甚三郎　同郡於保村下大之鄕二十一番地大杉孫平次　同郡袖浦村岡三百十番地鈴木八三郎　一監事任期滿了ニ付明治四十二年一月二十三日改選セシ處左記ノモノ當選就任ス　磐田郡長野村野箱八番地伊藤甚三郎　同郡於保村下大之鄕二十一番地大杉孫平次　同郡袖浦村岡三百十番地鈴木八三郎
右明治四十二年二月四日登記ス　濱松區裁判所見付出張所

產業組合登記變更
無限責任大寄信用組合監事任期滿了ニ付明治四十二年一月二十七日通常總會ニ於テ改選シ左記ノ者再選就任ス
一監事ノ氏名住所
榛原郡萩間村大寄三十四番地　横山　伊吉
同所八十番地　横山　常吉
右明治四十二年二月三日登記　掛川區裁判所相良出張所

產業組合變更登記
有限責任大阪製茶販賣組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十二年一月二十九日組合員總會ニ於テ監事改選ノ結果左記ノ者當選就任ス
小笠郡大坂村百九十二番地山﨑助藏、同郡三俣村二十一番地岩倉八郎平
有限責任小笠原農產製茶販賣組合登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十二年一月二十四日組合員總會ニ於テ監事改選ノ結果左記ノ者當選就任ス
小笠郡笠原村岡崎百二十四番地稻垣長八、同郡同村同六十二番地淺井文吉、同郡同村同百三十九番地芝田竹三郎、同郡同村同二百二十七番地鈴木方吉
右明治四十二年二月四日登記ス　掛川區裁判所大須賀出張所

有限責任南湖信用組合登記事項中左ノ通變更ス
一監事ノ氏名住所　山梨縣中巨摩郡南湖村百五十六番戶　大鹽友治郎
右明治四十二年二月五日登記　甲府區裁判所明穗出張所

產業組合登記第四號
無限責任茂曾信用組合登記事項中理事一名增員ニ付組合臨時總會ニ於テ選擧ノ處左記ノ者當選セリ
長野縣長野市茂曾三十二番地　柄澤　元吉
右明治四十二年二月五日登記　長野區裁判所

○禁治產宣告

京都府與謝郡筒川村字菅野平民農　一井　與八
右者ニ對シ本月一日禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十二年二月四日　宮津區裁判所　判事　小木茂三郎

○準禁治產宣告

栃木縣河內郡豐鄕村大字長岡六十四番地平民農山﨑周松　明治十一年十月十二日生右ニ對シ妻山﨑ヤイノ申立ニ因リ當區裁判所ハ本年一月二十九日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十二年二月五日　宇都宮區裁判所　判事　福永專八

富山縣上新川郡新保村大字任海村六百八十九番地戶主平民農　里田龜次郎　明治十九年十一月二十八日生
右ノ者ニ對シ實母サトノ申立ニ依リ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告シタリ
明治四十二年一月二十九日　富山區裁判所　判事　丸山七孝

富山縣射水郡牧野村大字姬野村百四十四番地平民　林　才一郎　明治九年六月二日生
右ニ對シ妻つねノ申立ニ因リ浪費者ト認メ本日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十二年一月二十九日　高岡區裁判所　判事　松田篤二郎

熊本縣菊池郡城北村大字木野二千八百十六番地平民農　平井　保　明治二十二年一月十五日生
右ノ者ニ對シテ準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十二年二月三日　山鹿區裁判所　判事　都地訥

○公示催告

靜岡縣賀茂郡岩科村岩科五十五番地平民農　不在者　後藤新太郎　文久三年六月三日生
右ニ對シ母後藤みつヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十二年八月十日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十二年二月五日　下田區裁判所　判事　北條元篤

鹿兒島縣鹿兒島市東千石町十一番地平民　不在者　築瀨淸吉　明治二十二年三月二十六日生
右者ニ對シ實兄築瀨淸右衛門ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ依リ不在者ハ明治四十二年八月十二日迄ニ當區裁判所ヘ生存ノ屆出ヲ爲スヘシ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十二年二月二日　鹿兒島區裁判所　判事　平原末雄

○華族世襲財產

福岡縣田川郡大任村ノ內
一田合段別七段二畝二十六歩　伯爵小笠原長幹所有
右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮內大臣ヨリ通牒セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル三月二十二日マテニ當廳ニ申出ツヘシ
明治四十二年二月十三日　福岡縣

（三一）

○行旅死亡人

明治四十二年二月十二日
埼玉縣北足立郡大和田町役場

○公債證書發見

明治四十二年二月二十日
日本銀行

第7693号　本文

官報第七千六百九十三號附錄

明治四十二年二月二十日

○廣告

○商業登記

東レザー株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一目的ヲ明治四十二年一月二十四日左ノ如ク變更ス
擬革（「レザー」）、綴込「クロース」及其原料ノ製造販賣
一取締役左者ハ同日重任ス

神戸市生田町一丁目三十六番屋敷　佐藤　法潤
東京市麹町區飯田町四丁目十八番地　雨宮　庄吉
神戸市榮町五丁目七十一番地　窪田　駒吉
兵庫縣武庫郡御影町濱中四百十六番地　森　衆郎

一取締役ニ左者同日就任ス

東京市日本橋區本町二丁目一番地　齊藤熊三郎
一監査役寺島直、石井清兵衛ハ同日退任シ同日左者監査役ニ就任ス

東京市本郷區向ケ岡彌生町三番地　辻　泰城
神戸市榮町三丁目七番地　松島　誠

實業信託株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役當麻利助ハ其住所ヲ明治四十二年一月二十三日東京市麹町區十丁目十三番地ニ移轉ス
合資會社日清商會登記事項中左ノ如ク變更及追加ス
一社員村上芳太郎ハ死亡ニ因リ明治四十二年一月十五日退社セリ
一解散ノ事由及年月日
無限責任社員全員ノ退社ニ因リ明治四十二年一月十五日解散ス

扇橋製藥株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者ハ明治四十二年一月三十日重任ス

東京市麹町區富士見町五丁目二十番地　岩田　武雄
同市深川區東扇橋町五番地　吉瀬　義昭

株式會社京濱銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役左者ハ明治四十二年一月二十八日重任ス

東京市芝區金杉新濱町一番地　横田千之助

末廣株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役左者ハ明治四十二年一月二十九日重任ス

東京市淺草區千束町二丁目百二十七番地　松崎權四郎
同市同區小島町四十六番地　今野　信隆
同市同區北東仲町八番地　堀田生次郎
同市同區田町一丁目三十九番地　荻野竹次郎
同市同區山之宿町五十三番地　新井與四郎

一監査役左者ハ同日重任ス

東京市淺草區濤町八番地　野末　嘉七
同市同區三好町二番地　竹内久兵衛
同市同區龜岡町二丁目八十九番地　八田浪之助

妻登記簿第二冊第一一五號
一妻ノ氏名住所
一營業ノ種類
一營業所

東京市日本橋區本小田原町十四番地吉田民八妻　吉田　ゑ姑
總節ノ販賣
東京市日本橋區本小田原町十四番地

妻登記簿第二冊第一一六號
一妻ノ氏名住所
一營業ノ種類
一營業所

東京市日本橋區本小田原町十九番地菊地勘治妻　菊地　日子
總節ノ販賣
東京市日本橋區本小田原町十九番地

株式會社商榮銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役久保田宗三郎ハ明治四十二年一月二十四日退任シ同栗田龜次郎ハ同日重任シ大瀧兵四郎ハ同日監査役ニ就任セリ

東京市日本橋區久松町一番地　栗田龜次郎
同市同區室町三丁目六番地　大瀧岳四郎

動物肥原料合名會社登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日
總社員ノ同意ニ依リ明治四十二年二月三日解散ス

株式會社公業貯金銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役藤田安之進吉田忠五郎ハ明治四十二年一月二十八日退任シ同高梨八十吉ハ同日重任シ左記ノ者三名ハ同日取締役ニ就任セリ

東京市下谷區仲徒町一丁目九番地　高梨八十吉
同市同區西町一番地　高橋　義信
同市同區谷中坂町三十四番地　片山　久藏
同市同區仲徒町四丁目六番地　古川庄太郎

一監査役花井孝太郎ハ明治四十二年一月二十八日辭任シ同日左記ノ者監査役ニ就任セリ

東京市下谷區竹町十二番地　村田　嘉吉

株式會社大阪工商銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十二年一月三十日東京市日本橋區通二丁目五番地ノ支店ヲ廢止ス

株式會社日本貯藏銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役千野德三郎ハ明治四十二年一月二十九日辭任ス
一監査役落合權八ハ同日辭任ス

右明治四十二年二月四日登記

東京區裁判所

株式會社八王子貯蓄銀行登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役久保兵藏ハ明治四十二年一月三十一日辭任ス

右明治四十二年二月五日登記

八王子區裁判所

東京建物株式會社變更事項
一取締役選任
取締役　清國天津日本專管居留地　小松　林藏
關東煉瓦株式會社變更事項
一取締役選任
取締役　横濱市南太田町二千百八番地　吉村良三郎

右明治四十二年二月四日登記

横濱區裁判所

鵠沼肥料株式會社變更事項
一取締役及監査役改選
一取締役

高座郡藤澤町鵠沼二千九百四十番地　高松　良夫
同所三千二百八十四番地　齋藤正五郎
同所三千二百十二番地　山上三之助

一監査役

高座郡藤澤町鵠沼五千七百六十九番地　淺場金兵衛
同所三十八番地　小林　半七

右明治四十二年二月一日登記

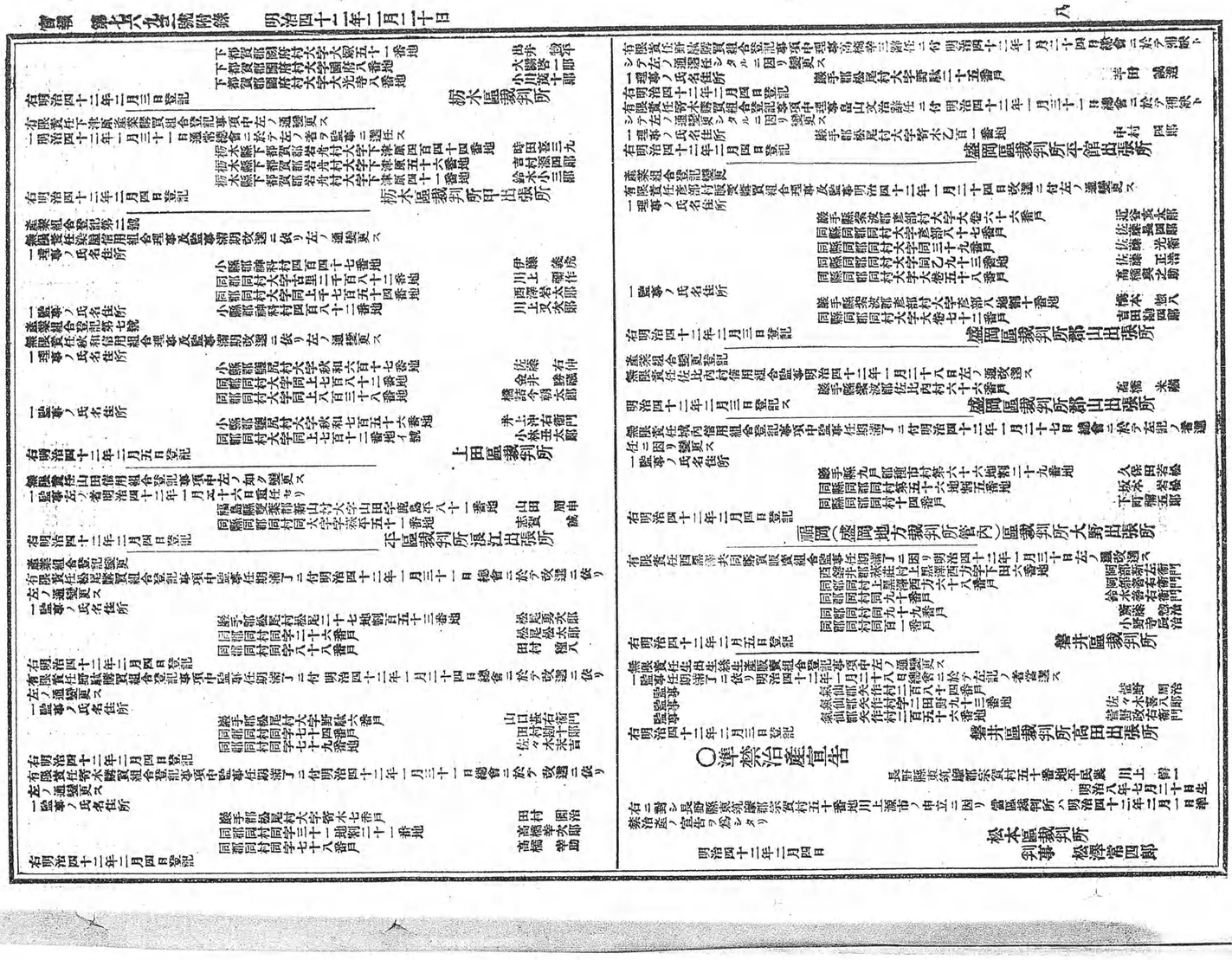
株式會社藤澤銀行變更事項
一取締役及監査役改選
一取締役

高座郡藤澤町藤澤七百二十七番地　守田三郎兵衛
同所千八百六十九番地　今井治兵衛

第7693号　付録

第 7693 号　付録

第7693号　付録



第 7693 号　付録